

豊橋市視聴覚教育センター

Toyohashi Audio-visual Education Center

豊橋市地下資源館

Toyohashi Museum of Natural Resources

年報  
令和4年度

ANNUAL REPORT OF THE  
TOYOHASHI AUDIO-VISUAL EDUCATION CENTER  
TOYOHASHI MUSEUM OF NATURAL RESOURCES  
2022-2023

豊橋市役所教育部  
科学教育センター

## はじめに

令和4年度も新型コロナウイルスの蔓延から嚴重警戒宣言やBA.5対策強化宣言などが繰り返し発令されました。そのような状況のなかでも、当施設においては、消毒や換気などの感染症対策の徹底を前提とした活動を実施し、ワークショップ、実験ショーなどはほぼ予定通り開催することができました。また、プラネタリウムも定員制限は行わず投映を行い、令和3年度を上回る人数の方にご観覧いただくことができました。

また、徐々にwith コロナの生活様式が浸透してきたことを踏まえ、常設展示では、触れる部分の少ないものから順次、体験的展示物を展示フロアに戻したり、新規の展示物を作成したりしました。さらに、プラネタリウムへ向かう階段には夜空へのびる銀河鉄道をイメージした星空の階段アートを設置し、導線をわかりやすくする工夫を行いました。

令和4年度には新たな試みとして、大人の科学講座の実施も行いました。高校生以上を対象とした「天体望遠鏡実験講座」や「夜空に奏でる歌物語ジャズ&プラネ」などは好評であり、これまで来館されたことがない方々に当施設の魅力をお伝えすることができたと思います。

当施設の活動を通して、身近な科学に触れ、多くの方々に科学の楽しさを知るきっかけが増えていくことを期待しています。

ここに令和4年度年報を作成いたしましたのでご覧いただければ幸いです。

令和5年9月

豊橋市役所教育部科学教育センター

豊橋市視聴覚教育センター

豊橋市地下資源館

# 目 次

## はじめに

### I 管理運営概要

1. あゆみ	1
2. 視聴覚教育センター施設概要	5
3. 地下資源館施設概要	7
4. 職員	8
5. 令和4年度決算	8
6. 利用状況	10
7. 主要事業の実績	20
8. 新型コロナウイルス関連	22

### II 事業概要

1. わくわく体験活動	23
2. 小学生サイエンスアイデア作品展	24
3. 企画展「そらを飛ぶもの大実験」	26
4. とよはし科学月間	28
5. 移動式プラネタリウム	29
6. 大人の科学講座	30
7. コラボしてラボしよう！	31
8. 大学連携事業	32
9. 庁内連携事業	33
10. すごい！ふしぎ！写真コンテスト2022	33
11. 視聴覚教育センター事業一覧	35
12. 地下資源館事業一覧	36

## 付録

- ・ 豊橋市視聴覚教育センター条例
- ・ 豊橋市視聴覚教育センター条例施行規則
- ・ 豊橋市地下資源館条例
- ・ 豊橋市地下資源館条例施行規則

# I 管理運営概要

## 1. あゆみ

※年月日が年までの記載は年度を表す

年 月 日	事 柄
昭和48年10月13日	視聴覚教育センター起工式
昭和49年 8月31日	視聴覚教育センター工事しゅん工
10月 9日	視聴覚教育センター開館 初代プラネタリウム 五藤光学「GM-15-ATモリソン型」
11月14日	小学校（6年）計画学習開始
11月17日	プラネタリウム一般投映開始（毎週日曜日：3回）
昭和50年 1月14日	中学校（2年）計画学習開始
昭和53年 8月 3日	常陸宮殿下・妃殿下ご来館
昭和54年 7月11日	地下資源館起工式
昭和55年 7月31日	地下資源館工事竣工
11月 1日	地下資源館開館
11月 6日	視聴覚教育全国大会開催（2日間）
昭和56年10月 7日	地下資源館を公立博物館として登録
昭和56年	企画展「洞くつ展」開催
昭和57年	企画展「省資源・省エネルギー展」開催
昭和58年	視聴覚教育センター開館10周年（日時計等の寄贈を受ける） 企画展「セラミックスの科学展」開催
昭和59年10月19日	資源をくらしに生かす創意工夫展開始
昭和59年	企画展「地質図展」開催
昭和60年 7月28日	親子映画会開始（科学映画会をリニューアル「宇宙大戦争」）
昭和60年	企画展「資源を探る科学展」開催
昭和61年10月18日	子どものための科学展開始
昭和62年	企画展「新しい材料の科学展」開催 地下資源館展示改装（5か年計画の1年目） 新エネルギー未来都市模型等設置
昭和63年	地下資源館展示改装（5か年計画の2年目） 石灰石・ガス・資源再利用コーナー等改装
平成 元年	地下資源館展示改装（5か年計画の3年目） 地下資源の様子・銅・鉄コーナー等改装
平成 2年 4月 7日	プラネタリウムリニューアルオープニングセレモニー 2代目プラネタリウム ミノルタ「インフィニウムβ 一球型+惑星投映機」 座席及びスクリーンも改修
平成 2年	地下資源館展示改装（5か年計画の4年目） 宝石・郷土のエネルギー・Q&Aコーナー等改装 プラネタリウム一般投映拡大（祝日：3回、土曜日：1回） 研修用コンピュータ21台設置（教育工学室）
平成 3年	地下資源館展示改装（5か年計画の5年目） 合金・非金属・石油・海洋開発コーナー等改装
平成 4年	第2土曜日が学校休業日となり「紙すき教室」、「切り絵教室」などのワークショップを新たに実施
平成 6年	教育会館が完成：教材、機材の貸し出し、教員の研修・研究活動などの業務を移管 「麦笛ひろば東」設置 企画展「郷土の貝展」開催 計画学習が小学校のみに（中学は希望学習に）
平成 7年	プラネタリウム一般投映拡大（平日：1回、土曜日：3回） 企画展「郷土のミニ自然展」開催
平成 8年	企画展「宮沢賢治と鉱物展」開催
平成 9年 6月24日	新収標本「世界最大級のトパーズ原石」納入
平成 9年	プラネタリウムにビデオ映像システムを設置
平成11年 5月 9日	いきいきパスポート（現：ほの国こどもパスポート）開始

年 月 日	事 柄
平成12年 4月 1日	地下資源館が学校教育課から自然史博物館（課）へ所管替え
平成12年 7月 8日	地下資源館ホームページ開設
平成12年	地下資源館開館20周年特別企画展「宝石になった鉱物」開催
平成14年	エネルギー体験館「みよう・ふれよう電気の世界」 計画学習6年生から4年生へ移行
平成15年	企画展「小柴昌俊博士ノーベル賞神岡鉱山展」開催 企画展「原石と宝石展」開催 収蔵資料紹介展「砂コレクション」開催
平成16年	科学巡回展「電気と光のおもしろ実験工房」開催 ミニ展示「美しい石のかけらたち」開催 「小柴記念賞コーナー」設置 収蔵資料紹介展「水晶の世界」開催 巡回展「毛利宇宙飛行士の部屋展」開催
平成17年	計画学習を「わくわく体験活動」と名称変更「郷土社会学習」との選択制へ 企画展「パワーストーン 石のひみつ」開催 科学巡回展「科学市場」開催 ミニ展示「日本の鉱物」「電気をつくろう」開催
平成18年	サイエンス・ボランティア発足 企画展「あなたもできる科学マジック」開催
平成19年	企画展「地球からのプレゼント 誕生石の産状と原石」開催
平成20年	企画展「国際宇宙ステーション 宇宙から地球をさぐる」開催 企画展「わたしの実験ショウタイム」開催 学習支援展示「どんぐり展」開催
平成21年	企画展「国際宇宙ステーション 宇宙から地球をさぐる」開催 企画展「実験ショー☆パラダイス」開催 企画展「太陽とこれからのエネルギー」開催 わくわく科学講座「電気工作教室」開催
平成22年 2月 5日	地下資源館屋上に太陽光発電システム設置
平成22年 4月 1日	視聴覚教育センターが学校教育課から自然史博物館（課）へ所管替え
平成22年	企画展「もったいない 地上の地下資源とエネルギー」開催 企画展「実験ショー☆パラダイス2010」開催 「電気工作クラブ」「科学実験クラブ」「天文クラブ」スタート
平成23年11月 5日	プラネタリウムリニューアル 3代目プラネタリウム 五藤光学「パンドラ・ハイブリッド 一球型+デジタル」 土日祝4回投映に拡大
平成23年	企画展「実験ショー☆パラダイス2011」開催
平成24年 4月 1日	地下資源館と視聴覚教育センターを所管する新しい課「科学教育センター」新設、旧所管課の自然史博物館は教育部から新設の総合動植物園部へと機構改革
平成24年11月 3日	プラネタリウムオリジナル番組「宇宙エレベーター 2061豊橋から宇宙の旅」公開
平成24年	巡回展「月～もっとも身近な天体」開催 企画展「実験ショー☆パラダイス2012」開催
平成25年 1月 2日	「二川ぐるっとスタンプラリー」開始
平成25年	企画展「実験ショー☆パラダイス2013」開催 企画展「ジャンボすごろくで体感！日本の宇宙科学の歴史と未来」開
平成26年 3月28日	小型風力発電装置（2台）設置
平成26年	企画展「実験ショー☆パラダイス2014」開催 視聴覚教育センター開館40周年「サイエンス講座 & ICT講座」開催 企画展「宇宙ペーパークラフト大集合」開催 視聴覚教育センタートイレ等改修（洋式化、多目的、授乳室）

年 月 日	事 柄
平成27年	企画展「実験ショー☆パラダイス2015」開催 科学巡回展「太陽のふしぎ」開催
平成28年 2月 7日	地下資源館開館35周年記念「天野浩先生講演会：世界を照らすLED」（穂の国芸術劇場プラット主ホール）
平成28年 3月27日	サイエンスイベント「視聴覚教育センター withすイエんサー」開催
平成28年 7月 9日	プラネタリウム土日祝4回投映→3回投映へ
平成28年	巡回展「電気の道」開催 市政施行110周年記念事業「星空キャラバン隊」開催 市民提案イベント「スティールパンコンサート」開催 名古屋大学出前授業開催
平成29年 3月24日	館内に公衆無線LAN整備
平成29年	企画展「実験ショー☆パラダイス2017」開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 謎解きフタガワCODE開催
平成30年 5月 5日	SNS（ブログ、フェイスブック、インスタグラム）開始
平成30年 7月24日	第3研修室に図書コーナーの設置
平成30年	企画展「電気のふしぎ」開催（令和元年9月まで） 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 謎解きフタガワCODE開催 はやぶさ2パネル展示 アンパンマンフォトスポット設置 地下資源館1階展示室リニューアル
令和 元年 7月11日	視聴覚教育センター展示フロアにエアコン設置
令和 元年 7月13日	プラネタリウム土日祝3回→4回投映
令和 元年 7月19日	AR体験コーナー設置
令和 元年	企画展「おもしろ材料の世界」開催（令和2年8月まで） 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 謎解きフタガワCODE開催 第1回小学生サイエンスアイデア作品展開催 視聴覚教育センターアーカイブ展開催 美博連携「魔法の美術館」、「ひなまつり」開催
令和 2年 2月29日	コロナ対策：イベントの中止
令和 2年 3月31日	ホームページリニューアル
令和 2年 4月23日	YouTubeチャンネル開設
令和 2年11月 1日	地下資源館開館40周年 プラネタリウム無料投映
令和 2年11月22日	〃 「人類が初めて見たブラックホールの姿」開催
令和 2年	企画展「おもしろ材料の世界」開催（前年引続き） 臨時企画展「脳で見る科学実験美術館」開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 第2回小学生サイエンスアイデア作品展開催 とよはし科学月間（11月）開始 地下資源館「プレイバック1980-2020」展開催 美博連携「ひなまつり」開催&相互割引実施 中止：「地下資源館開館40周年記念すイエんサーイベント」

年 月 日	事 柄
令和 3年12月14日	「星になるまで～music by ACIDMAN～」 投映記念イベント in とよはし開催（プラネタリウム番組PR）
令和 3年	企画展「科学捜査展」開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 第3回小学生サイエンスアイデア作品展開催 小柴昌俊先生展（中央、まちなか図書館）開催 「コラボしてラボしよう！」（わかば議会提案事業）開催 みんなのすごい！ふしぎ！写真コンテスト開催 美博連携「ひなまつり」開催&相互割引実施
令和 4年 2月26日	プラネタリウム室冷暖房設備更新（2/12～25 投映中止）
令和 4年 4月 1日	サイエンスコミュニケーター採用
令和 4年 9月17日	ジャズ&プラネ開催
令和 4年10月21日	プラネタリウムプロジェクター更新（10/8～12、20投映中止）
令和 4年	企画展「そらを飛ぶもの大実験」開催 大人のための科学講座開催 名古屋大学出前授業開催 豊橋技術科学大学出前授業開催 第4回小学生サイエンスアイデア作品展開催 小柴昌俊先生展（市役所）開催 みんなのすごい！ふしぎ！写真コンテスト2022開催
令和 5年 2月22日	第1研修室（講堂）冷暖房設備更新



平成30年5月9日 ドローンによる撮影

## 2. 視聴覚教育センター施設概要

所在地 豊橋市大岩町字火打坂19の16  
 開設 昭和49年10月9日  
 敷地面積 13,291㎡  
 建物延面積 3,293.265㎡  
 構造 鉄筋コンクリート造2階建（一部地下1階）  
 プラネタリウム（15mドーム）併設  
 工期 昭和48年10月13日着工、昭和49年8月31日しゅん工  
 事業費 43,593万円  
 主な施設

室名	面積(㎡)	室数	収容人員(人)	室名	面積(㎡)	室数	収容人員(人)
プラネタリウム	177	1	167	教育工学室	169	1	56
第1研修室(講堂)	372	1	240	展示フロアー	225	1	
第2研修室	138	1	90	事務室	69	2	
第3研修室	103	1	60	工作室	80	2	
実験室	416	4	各48	ほっとプラザ東	170	2	
実験準備室	154	2					

### 事業の概要

#### (1) 学習活動

児童を対象にして、わくわく体験活動（理科実験活動）を行う。

#### (2) 研修、研究活動

教職員及び社会教育指導者の資質と指導力の向上を図るため、計画的・自主的な研修、研究の場として活用する。

#### (3) 情報提供活動

教育の内容を豊かにし、教育活動を高めるために情報を提供する。

#### (4) 一般市民学習活動

一般市民に開放し、プラネタリウム観覧や科学展示品の操作等、楽しみながら学習する場として活用する。

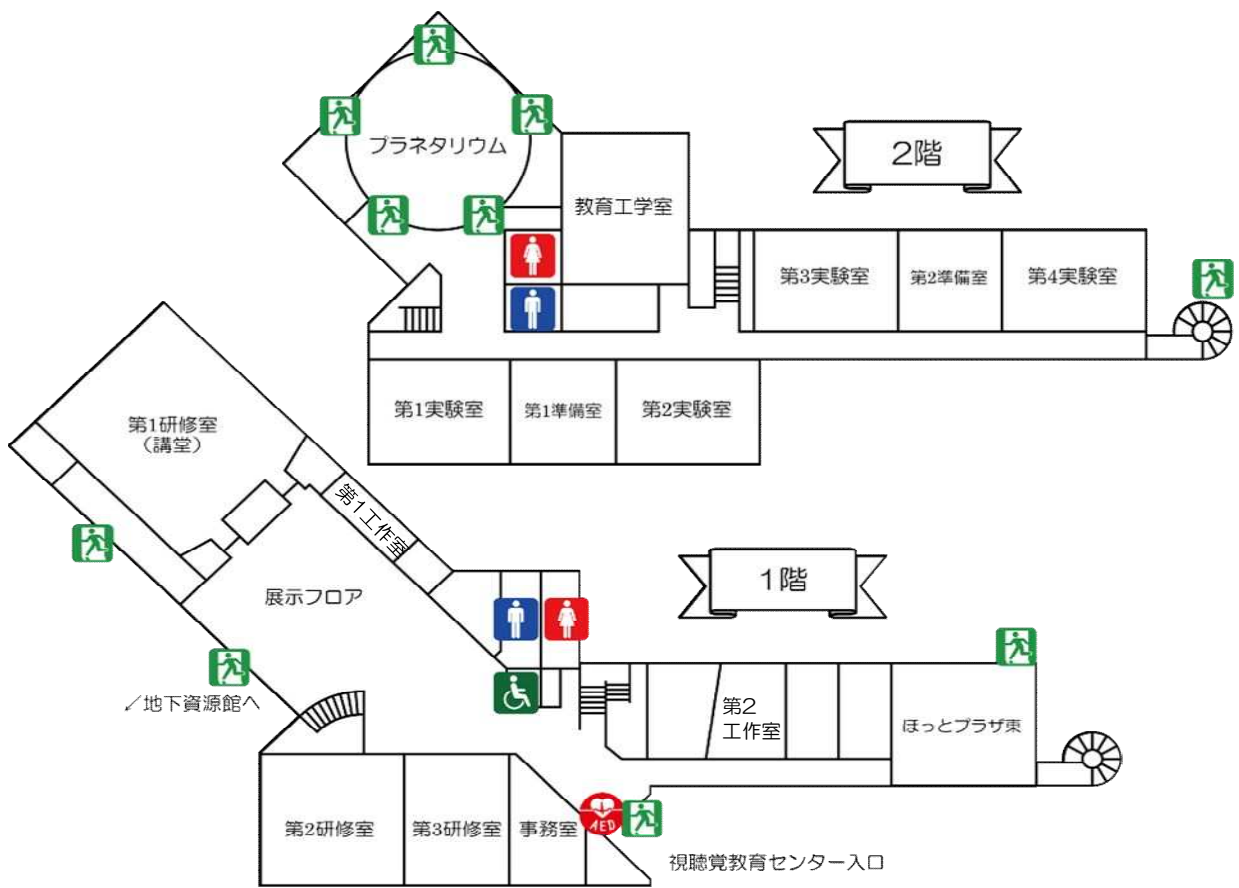
### 使用料

区分	時間	午前	午後	全日
		午前9時 ～正午	午後1時 ～4時	午前9時 ～午後4時
第1研修室(講堂)		5,900円	5,900円	11,800円
第2研修室		2,940円	2,940円	5,880円
第3研修室		1,980円	1,980円	3,960円

\* 令和元年10月1日からの金額

区分	プラネタリウム観覧料 (1人1回)		個人利用において学齢に達しない者は、保護者1人につき1人に限り無料。 ※東三河広域連合が実施する「ほの国こどもパスポート事業」の対象者は無料。 ※市内在住の70歳以上は小人料金。
	個人利用	団体利用 (30人以上)	
大人	300円	240円	
小人(中学生以下)	100円	80円	





### 3. 地下資源館施設概要

所在地 豊橋市大岩町字火打坂19の16  
 開設 昭和55年11月1日  
 敷地面積 2,200㎡  
 建物延面積 2,007.97㎡  
 構造 鉄筋コンクリート（地上1階 地下1階）  
 事業費 71,560万円  
 主な施設

室名	面積(㎡)	室数	室名	面積(㎡)	室数
導入トンネル	131	1	展示室（地下1階）	509	1
ラウンジ・ホール	261	1	収蔵庫	106	2
展示室（1階）	510	1	工作室	43	1
世界の鉱物鉱石展示室	122	1	屋上・エレベーター室	34	1
事務室	26	1	機械室・電気室	104	2

開館時間 午前9時から午後4時30分まで

#### 展示の概要

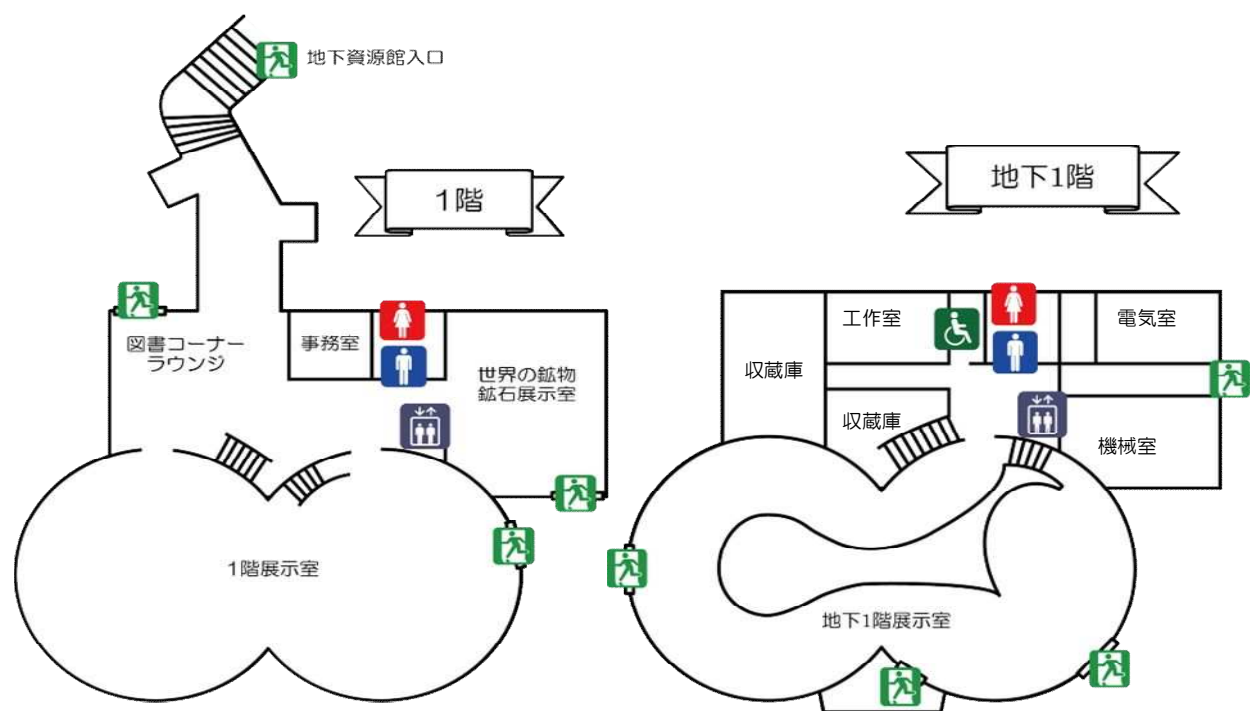
1階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国、アメリカ、オーストラリアをはじめ、世界各国の鉱物、鉱石を展示する「世界の鉱物・鉱石展示室」</li> <li>・地下資源はどういうもので、どのようにしてさがしたり、掘り出すか。また、地下資源の現状を知るコーナー</li> <li>・金属資源の精錬、製品化の過程や利用などを知るコーナーなど</li> </ul>
地下1階	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石灰岩、石炭、石油をはじめとする非金属資源の掘り出し方、精錬、製品化の過程や利用などを知るコーナー</li> <li>・未来の資源・エネルギーにはどんなものがあり、それをどこに求めるか。また、省資源についての認識を深め、展示学習のまとめをするコーナーなど</li> </ul>

登録資料件数(岩石・鉱物)

1,851件

うち令和4年度登録件数 なし

／視聴覚教育センターへ



#### 4. 職員（科学教育センター）

令和5年3月31日現在

役職名	氏名
センター長	河合俊夫
センター長補佐 学芸員	吉川博章
事業推進グループ 学芸員	栗橋 潤
学芸員	杉浦裕紀
再任用	鈴木幹根
会計年度任用職員(サイエンス コミュニケーター:学芸員)	上田康博
会計年度任用職員	縣 章子
会計年度任用職員	鈴木康弘

#### 5. 令和4年度決算

##### (1) 歳入

単位：円

予算現額	決算額	内 訳
観覧料等 8,400,000	2,952,360	プラネ 2,899,080 施設使用料 53,280
諸使用料 30,000	24,258	無線設備敷地使用料13,558 飲料水敷地使用料 7,700 電柱敷地使用料3,000 (NTT西日本)
講座等収入 1,820,000	1,161,100	
地下資源館 1,344,000	949,200	ゴムの力で飛ぶ飛行機：108,400、天体望遠鏡：47,500、天体望遠鏡（大人）：120,000、万華鏡：60,700、スカイクリュー：38,400、ソーラー工作：28,600、レモン電池：11,700、糸電話10,700、サイエンスアトリウム：44,400、クリップクレーン：3,900、パワーストーン：77,300、シャボン玉：25,800、かざぐるま：6,300、ブーメラン飛行機：76,000、空気砲：12,300、スパーボール：20,700、エアロトレイン：6,400、ジャズコンサート：97,500、虫型ロボット：26,400、燃料電池カー：19,800、スカイハリ：12,000、ハタタ飛行機：11,000、空飛ぶボール体験：12,000、空飛ぶボール：66,000、お絵かきプレーン：5,400
視聴覚教育センター 476,000	211,900	缶バッチ（小）：47,400 缶バッチ（大）：5,800、カレンダー：13,800、おやこ顕微鏡：6,300、顕微鏡実験（大人）：100,000、アストサイエンスクラブ：12,000、科学実験クラブ：20,000、星座早見盤：6,600、
広告料収入 1,000	0	
行政財産目的外使用等収入 170,000	303,850	
地下資源館 12,000	25,062	無線設備光熱水費収入（地下資源館）：25,062
視聴覚教育センター 163,200	278,788	自動販売機光熱水費収入 母子福祉会：66,861 キリン：41,722
-5,000	0	調整
合計 10,421,000	4,441,568	

#### 【参考】

##### ボルネオへの恩返しプロジェクト自動販売機寄付額

H30	R1	R2	R3	R4	合計
5,573円	28,488円	16,282円	26,142円	24,725円	101,210円

※平成30年11月に設置：売り上げの10%をプロジェクトに寄付

## (2) 歳出

	10款1項10目 科学教育センター費 科学教育センター事業費			計
	職員人件費	視聴覚教育センター事業費	地下資源館事業費	
01 報酬		6,830,484	27,244	6,857,728
02 給料	18,749,532			18,749,532
03 職員手当等	11,639,423	1,203,852		12,843,275
04 共済費	6,041,005	1,395,445	116	7,436,566
07 報償費		99,000	94,000	193,000
08 旅費		645,152	19,750	664,902
10 需用費		1,071,947	1,168,698	2,240,645
消耗品費		492,947	1,166,698	1,659,645
燃料費				0
食糧費			2,000	2,000
印刷製本費		579,000		579,000
光熱水費				0
修繕料				0
医薬材料費				0
11 役務費				0
12 委託料		7,724,000		7,724,000
13 使用料及び賃借料		946,165	193,411	1,139,576
14 工事請負費				0
15 原材料費				0
17 備品購入費				0
18 負担金、補助及び交付金		15,000	40,000	55,000
26 公課費				0
合計	36,429,960	19,931,045	1,543,219	57,904,224

	同10目科学教育センター費 科学教育センター施設管理事業費		計	合計
	視聴覚教育センター施設管理事業費	地下資源館施設管理事業費		
01 報酬	1,220,223	1,433,487	2,653,710	9,511,438
02 給料			0	18,749,532
03 職員手当等			0	12,843,275
04 共済費	3,750	4,106	7,856	7,444,422
07 報償費			0	193,000
08 旅費	19,554	22,181	41,735	706,637
10 需用費	20,223,243	5,707,645	25,930,888	28,171,533
消耗品費	281,441	274,607	556,048	2,215,693
燃料費		61,920	61,920	61,920
食糧費			0	2,000
印刷製本費			0	579,000
光熱水費	3,477,762	4,437,307	7,915,069	7,915,069
修繕料	16,461,620	933,811	17,395,431	17,395,431
医薬材料費	2,420		2,420	2,420
11 役務費	180,433	174,270	354,703	354,703
12 委託料	4,916,044	3,005,402	7,921,446	15,645,446
13 使用料及び賃借料	125,140		125,140	1,264,716
14 工事請負費			0	0
15 原材料費	11,280	6,818	18,098	18,098
17 備品購入費			0	0
18 負担金、補助及び交付金	1,200	420	1,620	56,620
26 公課費		8,800	8,800	8,800
合計	26,700,867	10,363,129	37,063,996	94,968,220

## 6. 利用状況

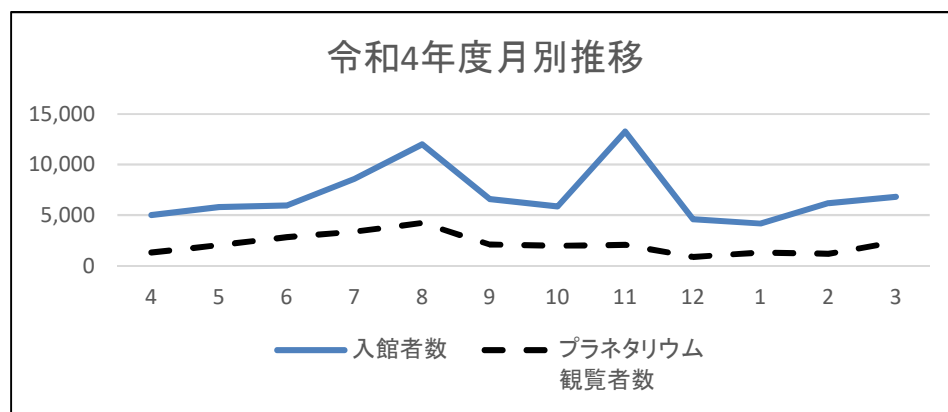
### (1) 地下資源館・視聴覚教育センター月別利用状況

(単位：人)

	入館者数	プラネタリウム 観覧者数	わくわく体験活動 参加者数	施設専有 利用者数
4	5,027	1,311	0	123
5	5,819	2,051	383	128
6	5,971	2,830	907	70
7	8,589	3,385	379	233
8	11,993	4,237	0	123
9	6,597	2,119	698	123
10	5,873	1,974	1,080	154
11	13,264	2,072	124	382
12	4,607	878	0	248
1	4,178	1,318	0	76
2	6,185	1,175	0	404
3	6,808	2,352	0	222
計	84,911	25,702	3,571	2,286

※施設専有利用者：研修室等の利用申請書を提出して利用した者

※入館者数以外は内数字、プラネタリウム観覧者数にはわくわく体験活動参加者数を含む



区分	年度	日にち	人数	備考
最多入館者/日	R2	11月1日	835人	地下資源館開館40周年記念日
	R3	12月11日	1,508人	JRさわやかウォーキング
	R4	11月6日	2,436人	子どものための科学展2日目
最多プラネタリウム観覧者/日	R2	11月1日	556人	地下資源館開館40周年記念日
	R3	8月14日	357人	お盆の土曜日
	R4	3月26日	366人	春休み最初の日曜日

## (2) 視聴覚教育センター・地下資源館 年度別利用状況

年度	視聴覚教育センター		地下資源館	
	入館者数	内プラネタリウム観覧者数	入館者数	
49	27,507人	17,477人		
50	37,152人	20,658人		
51	47,372人	24,312人		
52	45,982人	25,636人		
53	53,056人	29,952人		
54	55,339人	27,371人		
55	57,175人	29,907人		41,282人
56	60,904人	36,337人		75,362人
57	56,042人	36,254人		64,352人
58	53,673人	34,994人		56,716人
59	54,380人	34,308人	65,652人	
60	55,562人	36,546人	68,356人	
61	58,833人	30,810人	58,944人	
62	60,849人	30,263人	63,995人	
63	50,111人	27,927人	52,370人	
平成元	51,023人	22,279人	46,332人	
2	66,776人	41,675人	65,390人	
3	61,331人	37,157人	56,304人	
4	66,875人	37,524人	55,381人	
5	59,369人	33,323人	54,026人	
6	63,356人	32,040人	49,411人	
7	68,365人	33,543人	53,529人	
8	62,151人	28,755人	41,508人	
9	64,479人	27,437人	47,318人	
10	56,326人	26,267人	49,339人	
11	59,203人	24,308人	45,132人	
12	67,779人	25,936人	47,386人	
13	68,165人	26,469人	49,143人	
14	59,991人	24,779人	43,100人	
15	68,897人	31,505人	49,118人	
16	74,050人	34,599人	52,679人	
17	67,147人	27,884人	45,162人	
18	70,197人	30,842人	52,903人	
19	73,050人	30,570人	50,594人	
20	69,669人	27,737人	49,819人	
21	76,439人	33,320人	53,430人	
22	71,930人	28,014人	49,833人	
23	105,287人	33,386人	※地下資源館は視聴覚教育センターと接続した建物であり、一体的運営をしていることから、平成23年度から統計を一本化した。	
24	99,706人	31,538人		
25	90,362人	28,829人		
26	96,234人	30,813人		
27	87,921人	25,512人		
28	87,711人	26,139人		
29	82,180人	25,416人		
30	85,894人	28,959人		
令和元	92,415人	27,449人		
2	54,759人	15,123人		
3	78,903人	22,593人		
4	84,911人	25,702人		
平均	66,669人	29,187人		

※プラネタリウム観覧者数にはわくわく体験活動での観覧者を含む

(3) プラネタリウム利用状況

単位：人 単位：回

	有料個人				割引団体&個人				ほの国こども パスポート			無料団体&個人				わくわく体験			プラネ 観覧者	投映 回数
	大人	小人	シルバー	計	大人	小人	シルバー	計	市内	市外	計	大人	小人	シルバー	計	大人	小人	計		
4	537	129	9	675	2	0	0	2	190	35	225	55	354	0	409	0	0	0	1,311	62
5	774	188	10	972	0	0	0	0	196	41	237	103	356	0	459	22	361	383	2,051	68
6	614	99	8	721	0	0	0	0	180	29	209	125	868	0	993	48	859	907	2,830	77
7	1,160	311	23	1,494	0	0	0	0	462	46	508	206	798	0	1,004	22	357	379	3,385	87
8	1,742	556	32	2,330	0	0	0	0	753	91	844	133	930	0	1,063	0	0	0	4,237	115
9	639	146	7	792	2	0	0	2	234	27	261	49	317	0	366	32	666	698	2,119	63
10	374	81	1	456	0	0	0	0	124	15	139	58	241	0	299	52	1,028	1,080	1,974	62
11	715	145	8	868	0	0	0	0	310	26	336	237	507	0	744	6	118	124	2,072	65
12	335	79	4	418	57	18	0	75	84	13	97	68	220	0	288	0	0	0	878	51
1	518	117	20	655	0	0	0	0	137	30	167	85	411	0	496	0	0	0	1,318	59
2	469	84	6	559	0	0	0	0	118	26	144	81	391	0	472	0	0	0	1,175	56
3	973	206	11	1,190	0	0	0	0	265	32	297	89	776	0	865	0	0	0	2,352	72
計	8,850	2,141	139	11,130	61	18	0	79	3,053	411	3,464	1,289	6,169	0	7,458	182	3,389	3,571	25,702	837
前年	7,718	1,641	140	9,499	184	151	0	335	2,882	335	3,217	964	5,019	0	5,983	179	3,380	3,559	22,593	821
差引	1,132	500	△ 1	1,631	△ 123	△ 133	0	△ 256	171	76	247	325	1,150	0	1,475	3	9	12	3,109	16

※プラネタリウム無料投映

区 分	日 程	投映回数	観覧者数	番 組
小柴先生展	11/8~13	6回	70人	オリジナル番組：宇宙エレベーター(各日1回)

(4) プラネタリウム作品別実績

①一般投映

作品名	観覧者数	投映回数	平均	順位	備考
アンパンマン	352人	7回	50.3人	第1位	
夕空のたなばたプラネタリウム	99人	2回	49.5人	第2位	
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ	8,194人	179回	45.8人	第3位	前年継続
妖怪ウォッチ	2,261人	57回	39.7人	第4位	
ハローキティ	1,822人	56回	32.5人	第5位	
うんこドリル	1,146人	37回	31.0人	第6位	前年継続
ちょっと星空見てみりん生解説	362人	14回	25.9人	第7位	
宇宙兄弟	672人	27回	24.9人	第8位	
ハクシオン大魔王	259人	11回	23.5人	第9位	前年継続
10000光年双眼鏡	257人	12回	21.4人	第10位	前年継続
ちょっと星空見てみりん	1,967人	99回	19.9人	第11位	
季節の星空	539人	28回	19.3人	第12位	
よくわかる星の話	123人	7回	17.6人	第13位	
はやぶさ2	79人	5回	15.8人	第14位	
ACIDMAN	954人	67回	14.2人	第15位	前年継続
宇宙エレベーター	70人	6回	11.7人	第16位	
宇宙のオアシスを探して	525人	52回	10.1人	第17位	
アポロストーリー	474人	65回	7.3人	第18位	

※投映期間 前年継続：4月～7月初旬、その他：7月下旬～3月末

【参考】過去2年の平均観覧者数上位3作品

令和3年度

作品名	観覧者数	投映回数	平均	順位	備考
ハローキティ	964人	10回	96.4人	第1位	
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ	4,131人	112回	36.9人	第2位	前年継続
うんこドリル	3,233人	90回	35.9人	第3位	

令和2年度

作品名	観覧者数	投映回数	平均	順位	備考
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ	5,619人	169回	33.2人	第1位	
アンパンマン	1,315人	55回	23.9人	第2位	



クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ	429人	19回	22.6人	第3位	前年継続
---------------------------	------	-----	-------	-----	------

②団体投映（わくわく体験活動を除く）

番組	観覧者数				投映回数
	大人	子ども	シルバー	合計	
ポケットモンスター オーロラからのメッセージ	173人	795人	人	968人	19回
星空解説	121人	109人	人	230人	5回
ふるさと納税	8人	2人	人	10人	4回
宇宙兄弟	18人	38人	人	56人	3回
アンパンマン	34人	81人	人	115人	2回
宇宙のオアシスを探して	12人	44人	人	56人	2回
うんこドリル	9人	101人	人	110人	2回
月のふしぎ	5人	63人	人	68人	2回
夏+MOON	18人	人	人	18人	1回
生解説	6人	51人	人	57人	1回
ハクション大魔王	2人	18人	人	20人	1回
ハローキティ	6人	38人	人	44人	1回
妖怪ウォッチ	3人	45人	人	48人	1回
スタジオ444－宇宙のふしぎをさぐれ！－	30人	人	人	30人	1回
合計	445人	1,385人	人	1,830人	45回

## (5) プラネタリウム投映番組

年度	投映番組
平成元	「春のおもな星座」「昔の人が考えた宇宙」「おとめ座にまつわる神話」「夏のおもな星座」「星の姿について」「こと座にまつわる神話」「秋のおもな星座」「宇宙について」「ペルセウス座の神話」
2	「春のおもな星座」「惑星の概要」「地球とその環境」「夏のおもな星座」「ヘルクレス座の神話」「銀河について」「月を観る時代から暮らす時代まで」「秋のおもな星座」「冬のおもな星座」「星座、星団にみる星の一生」「オリオンとプレアデスの神話」「星座のでき方」「動物の星座」「ヘルクレス座の神話」
3	「春のおもな星座」「南天の星座」「さそり座のポロネシア民話」「夏のおもな星座」「夏に見える星座」「秋のおもな星座」「他の星の環境」「地球の環境問題」「冬のおもな星座」「星占い」の星座」「星占い」の起源とその占う方法」「星座のでき方」「動物の星座」「ヘルクレス座の神話」「こと座の神話」「七夕のおはなし」
4	「春のおもな星座」「銀河系外宇宙」「夏のおもな星座」「宇宙の歴史」「地球資源と人口問題」「秋のおもな星座」「アンドロメダ座、こと座の神話」「冬のおもな星座」「冬に見える星雲、星団・水星、金星の年周運動」「星座のでき方」「動物の星座」「ヘルクレス座の神話」「こと座の神話」「七夕のおはなし」「月の見え方や月の世界」「王様とランプの話」
5	「春のおもな星座」「金星について」の神話」「夏のおもな星座」「加賀星の説明」「こと座の神話」「秋のおもな星座」「月の説明」「人口問題」「冬のおもな星座」「冬に見える星雲・星団」「ノアの箱船の話」「おとめ座の神話」「こと座の神話」「七夕のはなし」「月の見え方や月の世界」「王様とランプの話」「動物の星座」「ヘルクレス座の神話」「自然環境問題」
6	「ノアの箱舟」「恐竜絶滅のなぞ」「果てしなき旅へ」「冬の星座と南の星たち」「アラジンの大冒険」「お星様と一緒に」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
7	「アラジンの大冒険」「恐竜惑星」「マジックオプリング」「アルゴ冒険伝」「シンドバッドの冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
8	「シンドバッドの冒険」「ぼくらの宇宙大作戦～スペースキャット・ミヤールとの出会い」「ぼくらの宇宙大作戦～スペースキャット・ミヤールの惑星」「ぼくらの宇宙大作戦～スペースマウス・チューイとの対決」「ぼくらの宇宙大作戦～さよならミヤール」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
9	「ぼくらの宇宙大作戦～さよならミヤール」「アイズ・オブ・ハッブル～ハッブル宇宙望遠鏡の挑戦～」「ブラックホール～スペースキッズの大冒険～」「流星の謎」「かなちゃんの不思議探検～地球誕生～」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
10	「かなちゃんの不思議探検～地球誕生～」「よみがえった巨大恐竜」「木星VS土星～あなたはどっちが好きですか?～」「星のこどもたち～宇宙も生きている～」「からくりの空～宇宙はどうなっているの～」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
11	「からくりの空～宇宙はどうなっているの～」「共に生きる～時の流れとは何だろうか～」「星空のレストラン」「帰ってきたゴン～子供の好きな神様～」「星空のかんむり」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
12	「星空のかんむり」「それいけ!アンパンマン～星空をかえせ～」「ゴンの秋物語～コタンの星の巻～」「ぼん太の冬物語～吾作とタヌキの親子～」「妖怪ポストに聞いてみよう～目玉おやじのなぜなぜ子供相談室」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
13	「妖怪ポストに聞いてみよう～目玉おやじのなぜなぜ子供相談室」「それいけ!アンパンマン～12星座をすくいだせ～」「ぬすまれた月」「ゴンの冬物語～ごんごろ鐘の話～」「春を取りもどせ～ピッチとロンの大冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
14	「春を取りもどせ～ピッチとロンの大冒険」「それいけ!アンパンマン～SLマンと星をうつそう～」「銀河鉄道999～消えた太陽系～」「星空パトロール隊」「ヘルメスと行く～デーメテルの物語」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
15	「ヘルメスと行く～デーメテルの物語」「とっとこハム太郎」「とっとこ楽しい星空カンソク」「ののちゃんと星を見よう!」「星占いの星座たち～あかねとハヤミーの不思議な冒険～」「お星さまといっしょに」「ミッフィーと星のおはなし」「マコちゃんの春」
16	「星占いの星座たち～あかねとハヤミーの不思議な冒険～」「ポケットモンスター アドバンスジェネレーション プラネタリウム 天空からの挑戦」「星の流れる森～ぼのぼのと宮沢賢治の世界～」「モンゴル・草原伝説 スーホの白い馬」「もっと不思議の国のアリス」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」
17	「もっと不思議の国のアリス」「とっとこハム太郎 はむはむばらだいちゅ とっとこフワフワ 星空散歩」「イヌのヒロシ」「ひよんたんの宇宙 宝さがし」「星空のおんがくたい」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんの春」

年度	放映番組
18	「星空のおんがくたい」「ポケットモンスター アドバンスジェネレーション あつまれ！ポケモン・プラネットセンター」「ともだちは海のにおい」「ゴンの冬物語～白い手袋～」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんのお春」「春をとりもどせ ピッチとロンの大冒険」
19	「アラジンの大冒険」「ワンピース「宇宙っておもしろえ！星空島編」」「ぜんまいざむらい～こよいからくり天文館開演～」「ゴンからのたより～ごんぎつね～」「しらすぎくんの大冒険」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「マコちゃんのお春」
20	「しらすぎくんの大冒険」「忍たま乱太郎～星に誓った友情物語の段～」「きかんしゃトーマスとなかまたち～夜空には星がいっぱい～」「ぼん太の冬物語～吾作とタヌキの親子～」「ピーターパンVSフック船長～星空の対決」「春をとりもどせ！～ピッチとロンの大冒険～」「お星さまといっしょに」「宇宙船に乗って」「空の動物園」「アラジンの大冒険」
21	「ピノキオのぼうけん～星のおくりもの～」「ドラえもん宇宙ふしぎ大探検」「New Horizons「新しい地平線」」「ゴンの冬物語 雪の上の足跡」「クレヨンしんちゃん かすかべ防衛隊 宇宙クイズで勝負だゾ！」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」
22	「クレヨンしんちゃん かすかべ防衛隊 宇宙クイズで勝負だゾ！」「それいけ！アンパンマン 星の色と空の色」「仮面ライダー 恐怖の地球温暖化計画」「スペースエイジ 宇宙を目指すものたち」「おじゃる丸 まったりプラネタリウム」「黒い太陽 皆既日食の謎を追って」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」
23	「クレヨンしんちゃん かすかべ防衛隊 宇宙クイズで勝負だぞ！」「それいけ！アンパンマン 星の色と空の色」「仮面ライダー 恐怖の地球温暖化計画」「スペースエイジ 宇宙を目指すものたち」「おじゃる丸 まったりプラネタリウム」「黒い太陽 皆既日食の謎を追って」「アラジンの大冒険」「お星さまといっしょに」
24	「仮面ライダー 恐怖の地球温暖化計画」「スペースエイジ 宇宙を目指すものたち」「おじゃる丸 まったりプラネタリウム」「黒い太陽 皆既日食の謎を追って」「秘密結社鷹の爪 ブラブラ！ブラックホールの謎」「ディーブワンダー 宇宙と深海のはるかな旅」「はるかなる木星へ」「宇宙エレベーター 2061年豊橋から宇宙の旅」「ガンダム新体験-0087 グリーンダイバーズ」「宇宙の謎に挑む」「はじめての宇宙（春）」
25	「宇宙エレベーター 2061年豊橋から宇宙の旅」「ガンダム新体験-0087 グリーンダイバーズ」「宇宙の謎に挑む」「もぐらのプラトン」「名探偵コナン 星影の魔術師」「宇宙 未知への大紀行」「夜明けのほうき星」「オーロラ 夜空を彩る光のダンス」「葉っぱのリーフのものがたり」
26	「葉っぱのリーフのものがたり宇宙」「未知への大紀行オーロラ」「夜空を彩る光のダンス」「名探偵コナン星影の魔術師」「しまじろうとたんじょうびのおほしさま」「ドラえもん「宇宙ふしぎ大探検2」太陽系のひみつ」「星の王子さま」「ムーンライトアドベンチャー」「コズミックジャーニー 遥かなる銀河への旅」「星を見に行こう はるかな星たちの森へ」「惑星ワンダーズ」「豊川からアルマ望遠鏡へ 宇宙（そら）へと続く道」他
27	「おじゃる丸のおほしさま」「ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2」「おじゃる丸 銀河がマロを呼んでいる」「名探偵コナン 探偵たちの星月夜」「みずものがたり」「コズミックフロント ファーストスター誕生」「スターオーシャン 太陽系外惑星への航海」「星うさぎと月のふね」
28	「星うさぎと月のふね」「スターオーシャン」「おじゃる丸」「コズミックフロント」「妖怪ウォッチ」「ロケット打ち上げ」「ちびまる子ちゃん」「ノーマン・ザ・スノーマン」「宇宙へのパスポート」「宇宙エレベーター・十二星座物語」「Back To The Moon For Good」
29	「ちびまる子ちゃん」「ノーマン・ザ・スノーマン」「妖怪ウォッチ」「宇宙へのパスポート」「宇宙エレベーター」「バックトゥザムーン」「しまじろう」「ロケット打ち上げ」「忍たま乱太郎」「みずものがたり」「美しき地球」「カラフル太陽ツアー」「スペースネクスト」「プラネタリアン」「十二星座物語」「くまのがっこう」「時間空間を超える小宇宙」
30	「宇宙へのパスポート」「くまのがっこう」「忍たま乱太郎」「宇宙エレベーター」「しまじろう」「時間空間を超える小宇宙」「ポケットモンスターサン&ムーン」「ドラえもん宇宙ふしぎ大体験3」「火星～火星大接近2018/赤い惑星の謎」「HAYABUSA2」「それいけアンパンマン 星の色と空の色」「地球外生命を求めて」「Feel the Earth」
令和元	「忍たま乱太郎」「宇宙エレベーター」「ポケットモンスターサン&ムーン」「ドラえもん宇宙ふしぎ大体験3」「地球外生命を求めて」「Feel the Earth」「クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ」「えんとつ町のプペル」「コズミックフロント 時間旅行」「月、その先の宇宙へ」「星空生解説」「星の王子さま」
2	「ポケットモンスターオーロラからのメッセージ」「それいけ！アンパンマンちびおおかみと月のふしぎ」「ちびまる子ちゃんそれでも地球はまわっている」「ノーマンザスノーマン」「小惑星探査機はやぶさ2太陽系の起源を探る大いなる冒険」「プラネットツアーズ」「宇宙エレベーター」「クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ」「えんとつ町のプペル」「星の王子さま」「コズミックフロント 時間旅行」「月、その先の宇宙へ」「よくわかる星の話」「季節の星座」

年度	投映番組
3	「ポケットモンスターオーロラからのメッセージ」「ちびまる子ちゃんそれでも地球はまわっている」「小惑星探査機はやぶさ2太陽系の起源を探る大いなる冒険」「平原綾香 いのちの星の詩」「宇宙エレベーター」「うんこドリルザプラネタリウム」「プラネタリウムハクション大魔王2020宇宙旅行に出発の話」「ワンピースプラネタリウム」「10000光年双眼鏡」「眠れない夜の月」「星になるまで music by ACIDMAN」「COSMOS～君も星だよ」「ハローキティトゥインクル☆ムーンライト」「よくわかる星の話」「季節の星座」
4	「プラネタリウムハクション大魔王2020宇宙旅行に出発の話」「10000光年双眼鏡」「うんこドリル」「星になるまで music by ACIDMAN」「ポケットモンスターオーロラからのメッセージ」「ハローキティトゥインクル☆ムーンライト」「小惑星探査機はやぶさ2太陽系の起源を探る大いなる冒険」「ちょっと星空見てみりん」「アポロストーリー」「妖怪ウォッチコマさんからのSOS! ブラックホールへレッツゴーだニャン」「宇宙のオアシスを探して」「宇宙兄弟」「宇宙エレベーター」「それゆけアンパンマン～星の色と空の色～」「よくわかる星の話」「季節の星空」

## (6) 視聴覚教育センター施設利用状況

料金設定のある部屋

月	貸出可能日数	第1研修室				第2研修室				第3研修室			
		午前		午後		午前		午後		午前		午後	
		有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料	有料	無料
4月	26	0	7	0	9	0	10	0	4	1	2	3	4
5月	26	0	4	0	9	0	15	0	5	0	9	0	9
6月	26	0	6	0	8	0	11	0	7	0	0	0	8
7月	27	0	8	0	11	0	6	0	8	0	15	0	16
8月	28	0	3	0	18	0	25	0	27	0	28	0	28
9月	26	0	7	0	9	1	12	1	4	0	5	4	8
10月	26	0	10	0	8	0	13	0	12	0	9	0	10
11月	26	0	8	0	11	0	11	0	16	0	27	0	27
12月	24	0	1	0	8	0	7	0	6	1	9	1	7
1月	24	0	1	0	7	0	10	0	6	0	10	0	9
2月	24	0	1	0	2	0	5	0	7	1	5	0	6
3月	27	2	0	1	9	0	12	0	10	1	6	3	7
合計	310	2	56	1	109	1	137	1	112	4	125	11	139
		58		110		138		113		129		150	
稼働率1		18.7%		35.5%		44.5%		36.5%		41.6%		48.4%	
部屋計		168				251				279			
稼働率2		27.1%				40.5%				45.0%			
全体計		698											
稼働率3		37.5%											

※利用回数は、半日を1コマとする。(1コマ=貸出の最小単位)

料金設定のない部屋（わくわく体験活動等で使用する部屋）

月	貸出可能日数	第1実験室 無料		第2実験室 無料		第3実験室 無料		第4実験室 無料		教育工学室 無料	
		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
4月	26	3	0	1	0	0	0	0	0	0	1
5月	26	4	10	2	2	0	1	0	1	0	1
6月	26	7	6	6	3	5	0	0	0	0	1
7月	27	9	6	11	1	4	0	0	0	0	2
8月	28	10	4	5	6	0	0	0	0	0	1
9月	26	8	3	6	1	0	0	0	0	0	1
10月	26	10	9	8	5	6	3	2	3	0	2
11月	26	6	6	24	23	27	27	27	27	4	6
12月	24	1	1	4	5	0	0	0	0	0	0
1月	24	0	2	0	3	1	0	0	0	0	2
2月	24	1	5	9	2	0	0	0	0	1	1
3月	27	0	2	0	2	0	0	0	0	1	2
合計	310	59	54	76	53	43	31	29	31	6	20
稼働率1		19.0%	17.4%	24.5%	17.1%	13.9%	10.0%	9.4%	10.0%	1.9%	6.5%
部屋計		113		129		74		60		26	
稼働率2		18.2%		20.8%		11.9%		9.7%		4.2%	
全体計		402									
稼働率3		13.0%									

## 7. 主要事業の実績

### (1) 視聴覚教育センター

[利用状況]

区 分	令和3年度	令和4年度	比 較
開館日数	310日	310日	0.0%
入館者数	延 78,903人	延 84,911人	7.6

[施設整備]

内 容	令和3年度	令和4年度
	プラネタリウム室冷暖房設備修繕、2階防火シャッター取替修繕、講堂南面サッシ防水修繕	進相コンデンサー取替修繕、プラネタリウム案内看板等設置

[各種活動] 詳細はP35

区 分	令和3年度		令和4年度	
わくわく体験活動(小学校4年生)	6月~10月	参加人員 3,559人	5月~11月	参加人員 3,571人
プラネタリウム投映	821回	観覧者数 22,593	837回	観覧者数 25,702
学 習 教 室	4月~3月(72回)	参加人員 1,583	4月~3月(101回)	参加人員 2,288
星 空 観 望 会	5月~3月(8)	" 273	5月~11月(6)	" 978
展 示 会	4月~3月(7)	入場者数 104,263	4月~3月(9)	入場者数 95,053

区 分	日にち	備 考
臨時閉館	8月8日	お盆
	8月15日	お盆
臨時閉館	9月19日	台風14号の暴風警報発令のため14:00から途中閉館

### (2) 地下資源館

[施設整備]

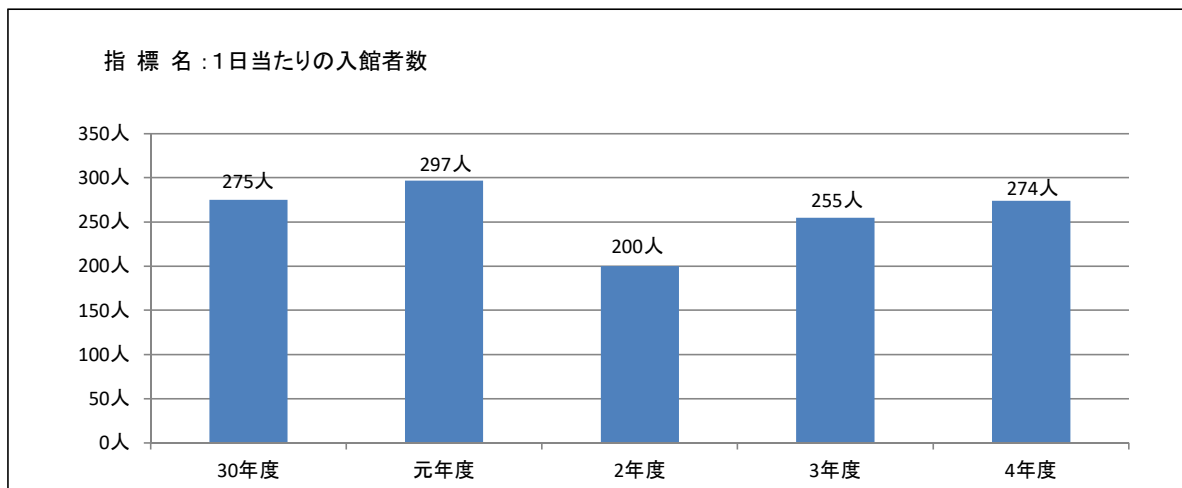
内 容	令和3年度	令和4年度
	展示室他パネル修繕、屋外コンクリート擁壁修繕	進相コンデンサー取替修繕、空調用温水ボイラー修繕、パネル展示修繕

[各種活動] 詳細はP36

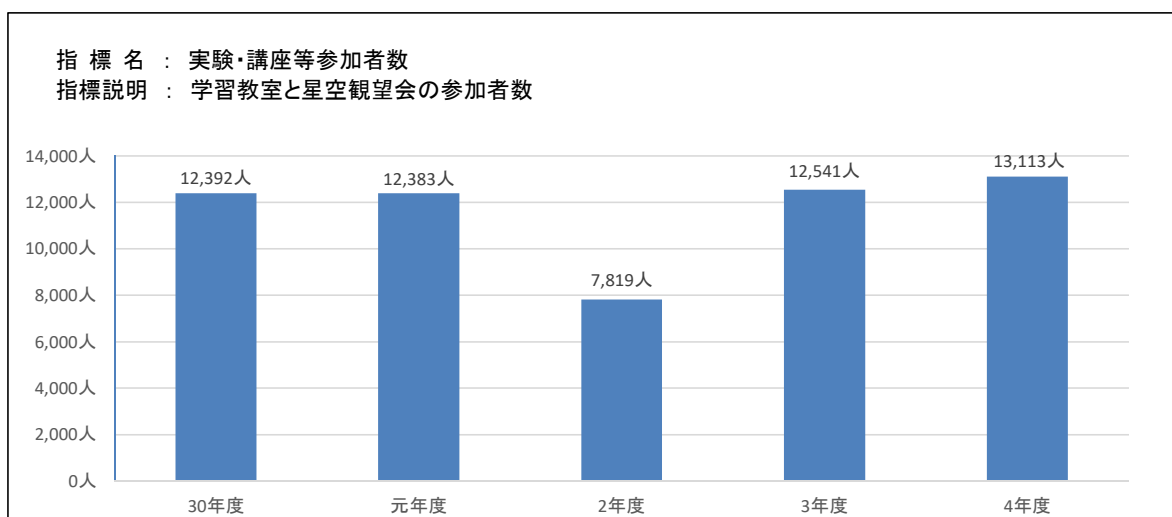
区 分	令和3年度		令和4年度	
学 習 教 室	4月~3月(461回)	参加人員 10,685人	4月~3月(393回)	参加人員 9,847人
小学生サイエンスアイデア作品展	10.1~11.30(52日間)	展示点数 479点 入場者数 17,951	10.1~11.30(52日間)	展示点数 466点 入場者数 19,137
企 画 展	10月~11月	" 12,464	10月~11月	" 13,693
展 示 会	10月~3月(1回)	" 33,841	10月~3月(1回)	" 35,725



[指標]



[指標]



## 8. 新型コロナウイルス関連

- ・プラネタリウム定員【167人】制限なし
- ・第1研修室（講堂）冷暖房設備更新
- ・ワークショップ等中止

### 新型コロナウイルス感染症に関連して中止したワークショップ等

区分	種別	名称	中止回数
視聴覚教育センター	科学講座	プラネタリウムバックヤードツアー	1回
	科学講座	アストロサイエンスクラブ	1回
合計			2回

### 参考

- ・ 厳重警戒（愛知県）  
令和4年3月22日～8月4日  
令和4年10月1日～12月7日  
令和5年2月20日～2月26日
- ・ 警戒領域（愛知県）  
令和5年2月27日～5月7日
- ・ BA.5対策強化宣言  
令和4年8月5日～9月30日
- ・ 医療ひっ迫防止緊急アピール  
令和4年12月8日～令和5年2月19日

## Ⅱ 事業概要

### 1. わくわく体験活動

#### (1) 概要

わくわく体験活動は、学校では実現しにくい学習環境を提供している。体験的・発見的な活動を通して理科や社会科の学習意欲を高める目的で、豊橋市内の小学4年生（52校）を対象としている。各学校の希望により、活動の場所が選択されており、当施設がその中心となっている。

視聴覚教育センターでは、微生物の顕微鏡観察、プラネタリウム学習番組の観覧、科学展示物等の学習を実施し、地下資源館では、展示物の見学を行っている。

実施期間	参加校	人数
5月～11月	51校	3,571人

#### (2) 学習内容

##### ① プラネタリウム学習（60分）

	「THE MOON 月のふしぎ」 & 星空解説
ね	1 月の満ち欠けの仕組みを知る。
ら	2 月が地球に及ぼす影響について知る。
い	3 季節の星空や観察の仕方について知る。

※「THE MOON 月のふしぎ」は令和2年7月から3年間の投映期間

##### ② 実験学習（60分）

	一滴に広がる世界
ね ら い	1 ミクロの生物を観察する楽しさを味わい、小さな生き物の生きる姿のすばらしさやたくましさにふれさせる。 2 自分でプレパラートを作り顕微鏡で観察する活動を通して、顕微鏡の扱い方に慣れさせる。
学 習 の 流 れ	1 豊橋市内の田や池、川にすむ生き物の様子を見る。 2 「魚は何を食べているのか」を友だちといっしょに考え、池や川の中に小さな生き物がいることに気づく。 3 ミジンコ標本を顕微鏡で観察しながら、顕微鏡の使い方を練習する。 4 2種類の微生物（ボルボックスとブレファリスマ）を顕微鏡で観察する。 (1) プレパラートを作る。 (2) 顕微鏡で観察する。 (3) 気づいたことを記録する。 5 すべての生き物が関わり合って生きていることを知り、学習のまとめをする。 6 あとかたづけをする。


## 2. 小学生サイエンスアイデア作品展（第4回）

〔趣 旨〕 科学的な考え方や知識をもとにした発想力豊かな作品を製作することで、もの作りや創意工夫の楽しさを体験してもらう。さらにそれらを通じて科学や理科好きな子どもたちが活躍する場を提供する。

〔応募〕 466点（市内小学校48校）  
 〔入賞作品〕 29点  
 〔展示期間〕 令和4年10月1日（土）～11月30日（水）  
 〔会場〕 地下資源館1階  
 〔表彰式〕 令和4年11月5日（土）  
 〔会期中入館者数〕 19,137人

最優秀賞（2作品）		
<p style="text-align: center;"><b>栄小 6年 浅野心瑚光</b>  <b>「アトムランド～もしも原子がみえたなら～」</b></p> <p>自転車のギアとチェーンでつながれたハンドルを回すと、目に見えない酸素や窒素が、自然界でどのように結合しているかを磁石の力を利用して再現しています。                      科学性・完成度の非常に高い作品です。</p>		
<p style="text-align: center;"><b>天伯小 2年 良知愛侖</b>  <b>「大じしんの正体」</b></p> <p>レバーを回すと回転するフィリピン海プレートとウレタンは凸凹になっていて、スポンジ製のユーラシアプレートを弾くことで地震が起こる様子を再現しています。                      シンプルながら発想力豊かな仕組みの作品です。</p>		
優秀賞（7作品）		
<p style="text-align: center;"><b>八町小 4年 下田大地</b>  <b>野球カウントボード</b></p> 	<p style="text-align: center;"><b>八町小 2年 山口拓己</b>  <b>とび出てくる八町うさぎ&amp;トヨッキー</b></p> 	<p style="text-align: center;"><b>松葉小 6年 笹川倉</b>  <b>自作電動三輪車</b></p> 
<p style="text-align: center;"><b>旭小 3年 秋國文社</b>  <b>はやぶさ2は無事にリュウグウにたどりつけるか？（成功率66%）</b></p> 	<p style="text-align: center;"><b>栄小 4年 浅野貴嗣</b>  <b>恐竜大行進!!</b></p> 	<p style="text-align: center;"><b>向山小 5年 中西輝</b>  <b>自由端金属板の固有振動モード観察装置</b></p> 
<p style="text-align: center;"><b>豊南小 5年 山田もあな</b>  <b>黄道12星座</b></p> 		

佳作 (20作品)

<p>豊小 5年 杉浦奏風 自然のプラネタリウム</p> 	<p>八町小 5年 伊藤照真 夏の宝物</p> 	<p>松葉小 3年 加藤理仁 風力自動車</p> 	<p>花田小 2年 渡邊蒼大 えびがとびます</p> 
<p>羽根井小 5年久保田葉生 リニアモーターカー豊橋線</p> 	<p>中野小 1年 鈴木太志 かざんのこうぞう</p> 	<p>野依小 1年 大林美早紀 きらきらゆびわ</p> 	<p>鷹丘小 5年 磯部衣吹 ブルブルイライラぼう</p> 
<p>旭小 4年 萩野琴音 月のみち欠け</p> 	<p>栄小 5年 福井映斗 豊橋O×クイズ</p> 	<p>大清水小 3年 谷中耀太 へんなうごきをするUFO</p> 	<p>富士見小 6年 竹内穂花 ペンデュラムウェーブ</p> 
<p>富士見小 2年 茶園将澄 歯車サーカス</p> 	<p>向山小 6年 河合あすみ トイトレボックス</p> 	<p>向山小 5年 鈴木章仁 磯遊び潮見ボックス</p> 	<p>谷川小 1年 夏目義大 ダンボールショベル</p> 
<p>二川小 4年 佐藤楓 ビーズコースター</p> 	<p>二川南小 4年 伊藤皓紀 大吉をねらえ!消毒マシン</p> 	<p>杉山小 3年 河合蒼翔 ストライクシュート</p> 	<p>杉山小 4年 越川凜空 これでカンペキ!時差かくにんもけい</p> 

### 3. 企画展「そらを飛ぶもの大実験」

[開催期間] 令和4年10月29日（土）～令和4年11月27日（日）

[会場] 視聴覚教育センター1階、地下資源館1階

[目的]

「とよはし科学月間」の目玉となる企画展を開催し、科学教育の振興を図る。人類がどのように翼を作り、さらにエンジン等動力をつかって遠くへ移動する乗り物へと発展させてきたのかを体験的な展示を通して紹介することを目的とした。

[期間中入館者数] 13,693人

#### 1. 仕組み展示体験コーナー

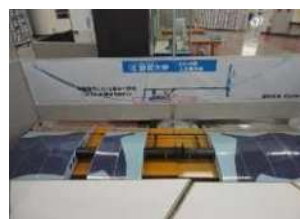
人は自然の中から見つけた「飛ぶ仕組み」をどうやって応用して、遠くへ移動する乗り物を作ってきたかを紹介。



どうしてタネがとぶの？



アルソミトラってなに？



静岡大学ヒコーキ部



サターンVロケット模型



国際宇宙ステーションを見よう



空港ジオラマ



飛行機翼型風洞実験



ラムジェットエンジン模型



風船何個分で人は飛べるか？

## 2. いつでも工作コーナー

空飛ぶボールやスカイヘリ、ブーメランヒコーキなど様々な実験キットを購入後、工作・実験を楽しめるコーナーを設置。



いつでも工作コーナー(実験場、地下資源館1階)



## 3. 関連イベント実績

イベント名	開催日	回数	参加者	備考
いつでも工作コーナー	11/3~11/27 (土日祝)	10回	376人	
そらを飛ぶボールでキャッチボール	11/12~27 (土日祝)	26回	294人	球状ドローンの体験
豊橋市ドローン飛行隊出張講座	11/26 (土)	1回	22人	講師：防災機器管理課職員
自然に見られる飛行のすごさ	11/19 (土)	1回	25人	p. 32別掲
宇宙に飛び出せ！：ロケットの仕組み	11/27 (日)	1回	36人	p. 32別掲

#### 4. とよはし科学月間

[期間]令和4年11月1日（火）～11月30日（水）

豊橋市では科学教育について一般の方々に広く親しんでもらうため、令和2年より11月を「とよはし科学月間」としてさまざまな催しを開催。これまで市内各所で開催していた科学イベントを包括的に集約することで、広報効果を高め、科学教育の振興を図る。

##### 【視聴覚教育センター・地下資源館の主催及び開催イベント】

(1) 企画展「そらを飛ぶもの大実験」

10月29日（土）～11月27日（日）

(2) 小柴昌俊先生展

- ・豊橋の子どもたちに向けた小柴先生からのメッセージや手形、研究に関わる実験機器などを展示。

11月14日（月）～11月18日（金） 場所：市役所東館1階ギャラリー

- ・小柴先生メッセージ入りプラネタリウム番組「宇宙エレベーター」無料投映

11月8日（火）～11月13日（日） 午前11時50分から（約30分）



市役所 市民ギャラリーにおける「小柴昌俊先生展」の様子

(3) 小柴記念賞・小学生サイエンスアイデア作品展合同表彰式

日時 11月5日（土）9：30～

場所 視聴覚教育センター 講堂

- ・小柴記念賞表彰者

小学校の部

小柴賞1人、優秀賞2人、優良賞1人、努力賞1人、審査員特別賞1人

中学校の部

小柴賞1人、優秀賞1人、優良賞2人、努力賞1人、審査員特別賞1人

- ・小学生サイエンスアイデア作品展表彰者

最優秀賞2人、優秀賞7人、佳作20人

(4) 子どものための科学展

企業や大学・高校による科学体験・工作、小中学生による科学作品展など展示。

- ・小柴記念賞（東三河小中学校、物理化学分野自由研究）

- ・理科スケッチ展（市内小中学校）

- ・小学生サイエンスアイデア作品展

・企業・大学・高校の科学作品展（※感染症対策のため「とよはし科学月間」の1か月にわたり、各週末に分散して開催した。）



## 5. 移動式プラネタリウム

### (1) 事業概要

移動式プラネタリウムとは、小型のプラネタリウム投映機と投映用ドームスクリーンを用いた、持ち運び可能なプラネタリウムシステムである。今年度は図書館や高校、小学校のクラブ活動などで学芸員による出張投映を行った。

### (2) 機材の主要諸元

プラネタリウム	[モデル名] MEGASTAR CLASS [恒星数] 約100万個以上 [最大投影距離] 本体から半径約3.5m [その他] 北緯35度固定による日周運動 RGBフルカラー調光照明により薄暮、青空などを再現
ドームスクリーン	[タイプ] エアドーム (送風機により膨らませるドームスクリーン) [サイズ] 直径約5m [収容人数] 20~30人程度

### (3) 購入費

3,245,000円 教育産業株式会社 豊橋営業所 (令和2年度購入)

### (4) 実績

日	時	場 所	参加人数	備 考
7月7日	18:00	まちなか図書館	71人	まちなかプラネタリウム (6回)
9月14日	9:00	時習館高等学校	123人	部活 (地学部) 文化祭1日目
9月15日	9:00	時習館高等学校	219人	部活 (地学部) 文化祭2日目
1月19日	10:50	西郷小学校	21人	授業
2月9日	15:00	津田小学校	10人	クラブ活動



まちなか図書館における出張投映「まちなかプラネタリウム」の様子

## 6. 大人の科学講座

### (1) 事業概要

視聴覚教育センター・地下資源館ではこれまでこども向けに、ボルボックスなど微生物を観察する顕微鏡講座や自分で作った望遠鏡で星や月などを観察する望遠鏡講座を開催してきたが、令和4年度は初めて大人（高校生以上）を対象とした科学講座を開催した。

大人の科学講座では、実験機材・内容を大人向けとしてアップグレードし、プラネタリウムもジャズとコラボした星座解説を行い、「大人のための天体望遠鏡実験」や「夜空に奏でる歌物語 ジャズ&プラネ」は好評であった。

### (2) 事業実績

タイトル	大人のための顕微鏡実験	夜空に奏でる歌物語 ジャズ&プラネ	大人のための天体望遠鏡実験
日時	①7月31日(日) 午前10時 ②3月25日(土) 午前10時	9月17日(土) ①昼の部(午後3時) ②夜の部(午後6時)	10月29日(土) 午後5時
内容	最大倍率500倍のデジタル顕微鏡を使って様々なものを観察	ジャズの生演奏を聴きながら星の見つけ方や秋の夜空を堪能	国立天文台監修のキットを使って天体望遠鏡を製作し、観測を実施
会場	①視聴覚教育センター ②大清水まなび交流館	視聴覚教育センター	まちなか図書館
対象	高校生以上		
参加費	20,000円 (デジタル顕微鏡:サンワサプライ400-CAM052付)	500円(各回)	12,000円 (天体望遠鏡:Vixen PS-150三脚セット付)
定員	各日10人	各回100名	15人
参加者数	①3人、②7人	①93人、②102人	16人



左：大人のための顕微鏡実験  
 右上：大人のための天体望遠鏡実験  
 右下：「ジャズ&プラネ」

## 7. コラボしてラボしよう！

### (1) 事業概要

小学4年生から中学生を対象として、理系分野の人材育成や興味関心を持ってもらうことを目的に、わかば議会OBOG等と連携して実施する実験教室「コラボしてラボしよう！」を開催。（令和2年度豊橋わかば議会提案事業）

内容は光に関する実験で、光の3原色を使った基本的な実験から「夕日はどうして赤いのか？」や高校物理公式につながる実験や科学的な考察を行った。参加者と年代の近い大学生などによる実験で、学校とは違った雰囲気の中積極的に取り組んでいた。

### (2) 事業実績

日時：令和4年8月26日（金）10:00～12:00

会場：こども未来館ココニコ 参加者数：15人

日時：令和5年3月19日（日）10:00～12:00

会場：まちなか図書館 参加者数：20人

※募集定員は10人（すべて満員）参加者数には付き添いを含む

### (3) スタッフ

高校生4人

大学生2人

センター職員2人

<p>8/26(金) 10:00～(2時間)</p> <p><b>こども未来館ココニコ会場 コラボしてラボしよう!</b></p> <p>大学生や高校生との科学実験 で身近な疑問に挑戦</p> <p>対 小4～中学生 無料 申 7/10 (申込順10人)</p> 	<p>3/19(日) 10:00～(約2時間)</p> <p><b>コラボしてラボしよう!</b></p> <p>「夕日はどうして赤いのか?」を テーマに大学生や高校生と一 緒に科学実験</p> <p>対 小4～中3 無料 申 2/10 (申込順10人) 会場: まちなか図書館</p> 
---	--



## 8. 大学連携事業

名古屋大学や豊橋技術科学大学等と連携して講師を招き、理工系の最先端科学技術を紹介するサイエンス講座を開催した。

年度	大学	講座名	開催日	受講者
R4	豊橋技術科学大学	『私の見ている赤』と『あなたの見ている赤』は同じ？ 情報・知能工学系 中内茂樹教授	8月21日	40人
		宇宙に飛び出せ！：ロケットの仕組み 機械工学系 中村祐二教授	11月27日	36人
	名古屋大学	惑星系がどのようにしてできたのか？ 理学研究科 小林浩准教授	11月3日	36人
		自然に見られる飛行のすごさ 工学研究科 砂田茂教授	11月19日	25人
		スポーツの動きに隠れた法則 総合保健体育センター 横山慶子准教授	11月26日	13人

### これまでの実績

年度	大学	講座名	開催日	受講者
H29	豊橋技術科学大学	人間VSロボット バドミントン対決 機械工学系 鈴木新一元教授	6月18日	130人
		波動の力で動く未来の車 電気・電子情報工学系 大平孝教授	3月18日	26人
	名古屋大学	尿を使ったがん診断 工学研究科 安井隆雄助教	10月1日	50人
		重力波で見る宇宙 理学研究科 黒柳幸子特任教授	10月15日	120人
		宇宙線で挑むピラミッドの謎 理学研究科 森島邦博特任教授	11月5日	100人
H30	豊橋技術科学大学	ARのふしぎ 情報・知能工学系 菅谷保之准教授	9月9日	32人
		脳波と視線で遊ぼう 情報・知能工学系 南哲人准教授	3月10日	40人
		電気のはしぎ ベンリとふべん 電気・電子情報工学系 滝川浩史教授	3月24日	40人
	名古屋大学	瞬くオーロラと宇宙のさえずり 宇宙地球環境研究所 三好由純教授	11月11日	30人
		過冷却液体の不思議 理学研究科 川崎猛史助教	11月23日	50人
航空機を用いた台風の観測 宇宙地球環境研究所 坪木和久教授	12月2日	40人		
R元	豊橋技術科学大学	遊んで学べる無線通信 電気・電子情報工学系 上原秀幸教授	8月25日	32人
		ロボコンのロボットができてあがるまで 機械工学系 佐野滋則准教授	3月15日	コロナにより中止
	名古屋大学	真夏の南極ってどんなところ？ 宇宙地球環境研究所 栗田直幸准教授	11月3日	30人
		電気はクルマに、船に、飛行機に！ 工学研究科 今岡淳助教（山本真義教授代理）	12月1日	35人
		人と協働するロボット 工学研究科 舟洞佑記助教	12月22日	20人
R2	豊橋技術科学大学	ロボコンのロボットができてあがるまで 機械工学系 佐野滋則准教授	7月19日	15人
	名古屋大学	電気と磁石のふしぎ 理学研究科 出口和彦講師	11月29日	35人
		ミクロな世界が未来を変える 未来材料・ナノ研究科 桑原真人准教授	12月6日	25人
		低温の世界と超電導 工学研究科 飯田和昌准教授	12月13日	21人
R3	豊橋技術科学大学	バーチャルリアリティはもう一つの世界？ 情報・知能工学系 北崎充晃教授	11月21日	20人
	名古屋大学	繊維で空を飛び、道路を走る 工学研究科 入澤寿平助教	12月5日	8人
		量子ワンダーランドへようこそ 理学研究科 清水康弘講師	12月12日	37人

## 9. 庁内連携事業

事業名	連携先
特別企画展「ポケモン化石博」とプラネタリウム番組との相互PR	自然史博物館
七夕の日特別イベント「まちなかプラネタリウム」(まちなか図書館)	図書館
プラネタリウム新番組紹介(中央図書館)	図書館
生活科教員研修プラネタリウム投映(視聴覚教育センター)	学校教育課
職員総合作品展科学工作作品出品(市役所市民ギャラリー)	人事課
パネル展月食(中央図書館)	図書館
研究部研究大会プラネタリウム投映	学校教育課
ラボ展示「宇宙科学」展示協力(こども未来館)	こども未来館
確定申告連携プラネタリウム投映(視聴覚教育センター)	市民税課
干支展に月のうさぎ関連の展示協力(自然史博物館)	自然史博物館
お雛様展示(視聴覚教育センター)	美術博物館
学芸員が伝える科学の魅力～南極観測隊・自分の目で見ることの大切さ～(まちなか図書館)	図書館
市内小中学校理科研究部研究大会プラネタリウム投映(視聴覚教育センター)	学校教育課

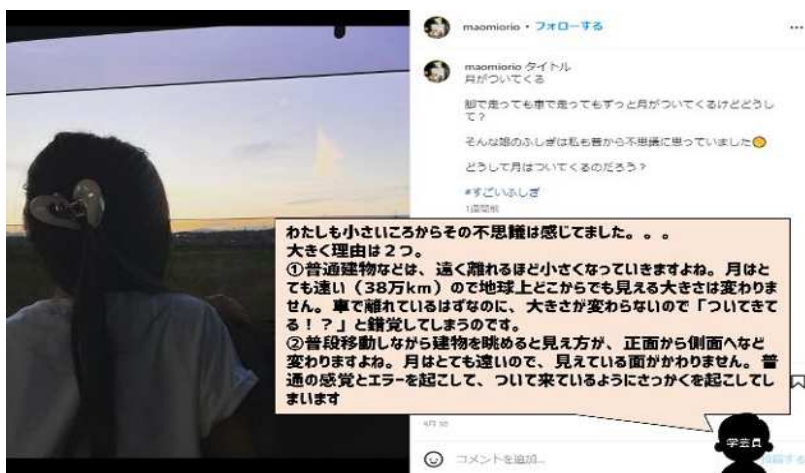
## 10. すごい!ふしぎ!写真コンテスト2022

### (1) 事業概要

生活に隠れた科学に目を向け、親しむことを目的として身の周りの「すごい!ふしぎ!」と感じた写真のコンテストをInstagramで募集した。発想や着眼点がユニークな写真を開設を添えて視聴覚教育センターで展示した。

### (2) 事業実績

- ・ 応募期間: 令和4年7月23日～9月30日
- ・ 応募方法: 次の3点を付けてInstagramに投稿  
#すごいふしぎ  
タイトル(30字以内)  
どうしてすごいふしぎと感じたか(50字以内)
- ・ 応募数: 221点(内入賞5点)
- ・ 賞品: 3,000円クオカード×5人





hahi.fuheho • フォローする

hahi.fuheho 【水の影】  
公園の噴水見てて不思議を発見

どうして水は透明なのに影が出来るの？

#すごいふしぎ  
1週間前

いいね 17件

コメントを追加...

「どうして水は透明なのに」というのはとても良い気づきですね！！  
今回の場合、噴水であるというところがポイントです。  
噴水はたくさん水滴が宙に舞います。光が水滴にあたると光の進む方向が曲がります（光の屈折や反射）。これによって光が遮られたところが影となって見えるのです。



925seishun421 • フォローする

925seishun421 「なんでこっちはウーロン茶でこっちはコーラの色なん？」  
3歳の早子の疑問

届いたウーロン茶を玄米で箱から出す作業をしていたのですが、置く場所によって色が違って見えますよね。

光が届く距離(?)が違うからなのかなとは思いますが、3歳に分かりやすく説明する事ができませんでした

@toyohashikagaku 様  
#すごいふしぎ

いいね 13件

コメントを追加...

おーよく見る風景！！よくよく考えてみたら同じウーロン茶なのにどうして色が違うか考えたこともなかったです。  
これは予想通り、光が届く距離が関係していると思います。  
そもそもウーロン茶には茶色い色素が入っていますので、「光を当てる」と色素がその光を反射して茶色に見えます（写真奥側のボトルのよっけ）。手前側のボトルはというと、奥のボトルの影になっているため、光が当たっていません。いくら色素があっても跳ね返す光が無ければ、奥いままなのでコーラのように見えてしまっているわけです。つまり3歳向けには「光が当たるともの色はかわるんだよ」というところでしょうか。



kenken.ai • フォローする

kenken.ai タイトル 1 歳児の疑問  
朝の支度をしていると、『なんでえええ』と言う大きな声が聞こえてきてみると、机の上に倒れたヨーグルトの蓋がヨーグルトが入っているときは倒れてなかったもんね

すごい発見だも、一歳さよ  
何事も起こしては倒れてを繰り返していました

#すごいふしぎ  
@toyohashikagaku  
編集済み・1週間前

いいね 13件

コメントを追加...

同じ格好でもヨーグルトが入っているときは倒れないのに、空っぽだと倒れちゃうんだね。これは「重心」が関係しているよ。もののバランスは重心の中心「重心」の場所によって決まっています。重心が容器の底面よりも内側にあれば安定するよ。ヨーグルトが入っているときの重心は容器の底面の内側にあるけど、空っぽの容器の底面にスプーンがもたれかかると、重心が容器の底面の外側に出ちゃうんだ。そろそろとバランスが取れなくなって、傾倒してしまうんだね。

11. 視聴覚教育センター事業一覧

企画展等	参加人数等	期 間
【わくわく体験活動】		
市内小学4年生に実験学習とプラネタリウム学習	51校 3,571人	5月～11月
【プラネタリウム】		
プラネタリウム投映（定員制限なし）	837回 25,702人	通年
【学習教室】		
WS：科学とアートの積み木遊び	2回 176人	4/29・11/3
WS：トコ積木でビー玉仕掛け装置	2回 40人	4/29・11/3
WS：天体望遠鏡を作ろう	1回 27人	8/6
WS：おやこ顕微鏡実験	7回 95人	7/24～2/14
科学講座（大人向け）：大人のための顕微鏡実験	2回 10人	7/31・3/25
科学講座（大人向け）：夜空に奏でる歌物語ジャズ&プラネ	2回 195人	9/17
科学講座：だれかに教えたい宇宙のはなし	10回 117人	4/24～3/26
科学講座：初めてのロボプログラミング「倒立振り子講座」「ライトレースカー」	32回 378人	5/21～2/11
科学講座：科学実験クラブ	5回 75人	7/21～9/11
科学講座：プラネタリウムバックヤードツアー（コロナで1回中止）	14回 238人	7/23～3/25
科学講座：アストロサイエンスクラブ初級編（コロナで1回延期）	3回 12人	8/5～8/26
科学講座：アストロサイエンスクラブ発展編	3回 16人	1/8～2/11
科学講座：出張科学講座（移動式プラネタリウム）	10回 444人	7/7～2/9
実験：大実験ショー（空気のふしぎをさぐる）	6回 430人	7/24・7/31・8/7
その他：コラボしてラボしよう！	2回 35人	8/6・3/19
【星空観望会】		
星を見る会（月の変化を見てみようを含む）（天候不良で4回中止）	6回 978人	5/7～11/8
【展示会】人数は開催中の入館者 95,053人		
太陽の通り道～春分ってなに！？～	4,217人	4/1～4/28
天の川銀河中心のブラックホール（平塚市博物館提供）	4,422人	5/17～6/11
はやぶさ2からのおくりもの（レプリカ提供JAXA, 相模原市）	3,946人	6/12～6/30
たなばたってなに？	13,116人	7/1～8/12
ふうせんで宇宙を撮る！（岩谷氏写真展示）	9,767人	7/9～8/9
星の衝突で、何ができた？（全国科学館連携協議会巡回展）	14,063人	8/13～9/30
お月さまのかくれんぼ2022	23,744人	10/1～12/28
流れ星のふしぎ	19,199人	12/1～3/24
プラネタリウムのウラガワ	2,579人	3/25～3/31 （終わりは6/4）

12. 地下資源館事業一覧

企画展等	参加人数等	期 間
<b>【学習教室】</b>	393回 9,847人	
実験:2足ロボットはどうしてスタイルがよかった?	7回 160人	4/2~4/24
実験:夕日はどうして赤いの?	20回 900人	4/29~6/26
実験:みかんネットはどうして赤い?	16回 615人	7/2~8/28
実験:-196度の世界	21回 835人	9/3~11/3
実験:葉っぱはどうして緑色	8回 200人	12/3~12/25
実験:空気砲で遊ぼう	16回 692人	1/7~2/26
実験:ゆれる地面とブランコの科学	8回 330人	3/4~3/25
WS:つくってあそぼう工作の日	23回 827人	4/1~2/19
WS:ゴムの力で飛ぶ飛行機	19回 236人	4/2~8/31
WS:おもしろサイエンスの日	10回 687人	4/24~2/26
WS:われないシャボン玉	14回 287人	4/30~5/29
WS:エコ糸電話	9回 132人	9/3~9/24
WS:バルーンアート	13回 85人	9/3~3/5
WS:かざぐるま	7回 110人	6/4~6/25
WS:サイエンスアクアリウム	8回 192人	7/2~7/30
WS:レモン備長炭電池	1回 20人	7/16
WS:パワーストーンハンティング	52回 1,341人	7/23~8/31
WS:算数講座 ある四角形でいろいろな図形を作ってみよう!	5回 55人	8/2
WS:ソーラー工作	1回 15人	8/20
WS:ブーメラン飛行機	13回 230人	8/3~8/15
WS:エアロトレイン	10回 110人	10/1~10/30
WS:いつでも工作コーナー(企画展関連イベント)	10回 376人	11/3~11/27
WS:そらを飛ぶボールでキャッチボール(11月は企画展関連イベント)	26回 294人	10/25~11/27 12/27~1/4
WS:スーパーボールロケット	8回 82人	12/3~12/18
WS:空気砲	6回 77人	1/7~1/29
WS:スカイスクリュー	8回 83人	2/4~2/25
WS:虹色万華鏡	9回 113人	3/4~3/26
WS:つくってあそぼう	10回 200人	3/4~3/29
WS:ボラさんと楽しい科学教室	1回 90人	3/26
科学講座(大人向け):大人のための天体望遠鏡実験	1回 16人	10/29
科学講座:豊橋市ドローン飛行隊出張講座(企画展関連イベント)	1回 22人	11/26
科学講座:出張科学教室(移動式プラネタリウムを除く)	10回 236人	6/9~3/29
科学講座:大学連携事業(豊橋技術科学大学出前授業、企画展関連1回)	2回 76人	8/21, 11/27
科学講座:大学連携事業(名古屋大学出前授業、企画展関連1回)	3回 74人	11/3, 11/19, 11/26
その他:自由研究相談等(学習相談3回、ボランティア研修会1回含む)	17回 49人	4/17~2/18
<b>【小学生サイエンスアイデア作品展】人数は開催中の入館者</b>		
小学生サイエンスアイデア作品展 応募点数466点	19,137人	10/1~11/30
<b>【企画展】人数は開催中の入館者</b>		
そらを飛ぶもの大実験(会場:視聴覚教育センター)	13,693人	10/29~11/27
<b>【展示会】人数は開催中の入館者</b>		
みんなのすごい!ふしぎ!写真コンテスト作品展2022 応募点数221点	35,725人	10/29~3/31
<b>【実験機器貸出】</b>		
市内小中学校など	6回	7/20~2/14



## 豊橋市視聴覚教育センター条例

(趣旨)

第1条 この条例は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第30条の規定に基づき、豊橋市視聴覚教育センター(以下「センター」という。)の設置等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 本市における教育の充実、振興を図るため、センターを次の場所に置く。

豊橋市大岩町字火打坂19番地の16

(事業)

第3条 センターは、その目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 視聴覚教育に関する資料の収集、作成及び配布に関すること。
- (2) 学校、社会教育団体等に対する視聴覚機材及び教材の供給に関すること。
- (3) 視聴覚機材及び教材の利用に関する指導及び研修に関すること。
- (4) 児童及び生徒の学習のためセンターの施設を使用させること。
- (5) 教職員の研究及び研修のためセンターの施設を使用させること。
- (6) 前3号の事業に支障を及ぼさない範囲内においてセンターの施設を一般の利用に供すること。
- (7) その他教育委員会が必要と認める事業

(一部改正〔平成31年条例14号〕)

(職員)

第4条 センターに、所長その他必要な職員を置く。

(使用の承認)

第5条 センターを使用しようとする者は、教育委員会の承認を受けなければならない。

(使用料の納付)

第6条 前条の規定によって使用の承認を受けた者(以下「使用者」という。)が第3条第6号の規定により、センターの施設を使用しようとするときは、その際別表第1及び別表第2に定める使用料を納付しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、これを減免すること(一部改正〔平成31年条例14号〕)

(使用の制限)

第7条 教育委員会は、次の各号の一に該当する場合には、センターの使用を承認しない。

- (1) 公の秩序又は善良な風俗を乱すおそれがあると認めるとき。
- (2) 営利又は商業宣伝を目的とした使用であると認めるとき。
- (3) 管理上支障があると認めるとき。
- (4) その他教育委員会が必要と認めるとき。

(権利譲渡等の禁止)

第8条 使用者は、使用の権利を譲渡し、又は転貸してはならない。ただし、個人でプラネタリウムを観覧しようとする場合は、この限りでない。

(使用承認の取消し等)

第9条 教育委員会は、次の各号の一に該当すると認められた場合には、センターの使用の承認を取り消し、又は使用の停止を命ずることができる。

- (1) 使用者が、この条例又はこの条例に基づく規則に違反したとき。
- (2) 公益上又は管理上特に必要があると認められたとき。

(使用料の還付)

第10条 既に納入した使用料は、還付しない。ただし、次の各号の一に該当する場合には、その全部又は一部を還付することができる。

- (1) 教育委員会が管理上の都合によって使用の停止を命じたとき。
- (2) 使用者の責に帰することができない事由により使用できなくなったとき。
- (3) 使用者が使用前において使用の取消しを申し出て、教育委員会がこれを認められたとき。

(特別の設備)

第11条 使用者は、センターに特別の設備をし、又は変更を加えてはならない。ただし、あらかじめ教育委員会の許可を受けたときは、この限りでない。

(原状回復)

第12条 使用者は、センターの使用を終わったとき又は第9条の規定により使用の承認を取り消され、若しくは使用を停止されたときは、直ちに原状に回復しなければならない。

(損害賠償)

第13条 使用者は、センターの施設、設備を損傷し、又は滅失したときは、市長の定める額を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認められたときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

第14条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。

附 則(昭和57年3月31日条例第13号)

この条例は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則(平成2年3月31日条例第6号)

この条例は、平成2年4月1日から施行する。

附 則(平成4年3月31日条例第13号)

1 この条例は、平成4年4月1日(以下「施行日」という。)から施行する。

2 施行日前にこの条例による改正前の豊橋市視聴覚教育センター条例の規定により施行日以後の使用について許可を受け、又は申請をした者の当該使用に係る使用料の額については、この条例による改正後の豊橋市視聴覚教育センター条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成9年3月31日条例第2号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成9年4月1日から施行する。(後略)

(公の施設の使用等に係る経過措置)

第2条 平成9年4月1日(以下「施行日」という。)前にこの条例(中略)による改正前の各条例の規定により施行日以後の使用等について許可を受け、又は申請をした者の当該使用等に係る使用料の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成23年3月31日条例第12号)

この条例は、教育委員会規則で定める日から施行する。

附 則(平成25年12月12日条例第34号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成26年4月1日から施行する。(後略)

(公の施設の使用等に係る経過措置)

第2条 平成26年4月1日(以下「施行日」という。)前にこの条例(第1条、第2条(別表第3(4)有料公園施設を利用する場合駐車場の部の改正を除く。)、第6条から第8条まで、第10条、第14条から第25条まで、第27条(別表第1の改正を除く。)、第29条、第30条、第32条から第40条まで、第42条から第45条まで及び第50条から第56条までの規定に限る。以下同じ。)による改正前の各条例の規定により施行日以後の使用等について使用料等を領収した場合における当該使用料等の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則(平成30年3月28日条例第8号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成30年6月1日から施行する。(後略)

(公の施設の使用等に係る経過措置)

第2条 この条例の公布の日(以下「公布日」という。)以前にこの条例(第4条、第5条、第7条、第8条、第10条から第12条まで、第14条、第15条、第18条、第20条、第21条、第23条及び第27条から第29条までの規定に限る。以下この項において同じ。)による改正前の各条例の規定により平成30年6月1日以後の使用等について許可等を受け、又は申請をした者の当該使用等に係る使用料等の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

2 (略)

附 則(平成31年3月27日条例第14号)抄

(施行期日)

第1条 この条例は、平成31年10月1日から施行する。ただし、第15条中豊橋市視聴覚教育センター条例第3条及び第6条の改正並びに別表第3を削る改正、第29条、第46条、第49条並びに第55条の規定は平成31年4月1日から、第16条の規定は同年4月7日から、第53条中豊橋市自転車等駐車施設条例別表第3(3)二川駅南口自転車等駐車場(西エリア(自動車))の改正は同年6月1日から、第48条の規定は平成32年4月1日から施行する。

(公の施設の使用等に係る経過措置)

第2条 平成31年10月1日(以下「施行日」という。)前にこの条例(第1条、第2条、第4条から第7条まで、第9条から第14条まで、第15条(第3条及び第6条の改正並びに別表第3を削る改正を除く。)、第17条から第28条まで、第31条から第39条まで、第41条から第45条まで、第47条、第51条、第52条、第54条及び第57条の規定に限る。以下同じ。)による改正前の各条例の規定により施行日以後の使用等について使用料等を領収等した場合における当該使用料等の額については、この条例による改正後の各条例の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第1(第6条関係)  
 (一部改正〔平成25年条例34号・30年8号・31年14号〕)

別表第1(第6条関係)

区分	時間	午前	午後	全日
		午前9時から 正午まで	午後1時から 午後4時まで	午前9時から 午後4時まで
第一研修室		5,900円	5,900円	11,800円
第二研修室		2,940円	2,940円	5,880円
第三研修室		1,980円	1,980円	3,960円

※令和元年10月1日より

別表第2(第6条関係)

区分	プラネタリウム観覧料 (1人1回)		備考
	個人利用	団体利用 (30人以上)	
大人	300円	240円	個人利用において学 齢に達しない者は、 保護者1人につき1 人に限り無料とす る。
小人 (中学生以下)	100円	80円	

## 豊橋市視聴覚教育センター条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、豊橋市視聴覚教育センター条例(昭和49年豊橋市条例第16号。以下「条例」という。)第14条の規定に基づき、条例の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 豊橋市視聴覚教育センター(以下「センター」という。)の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、開館時間を変更することが(一部改正〔平成2年教委規則5号〕)

(休館日)

第3条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日

(2) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで

(一部改正〔平成2年教委規則5号・10年1号・19年3号〕)

(使用承認申請手続き)

第4条 条例第5条の規定により、センターの使用承認を受けようとする者は、使用承認申請書(様式第1号)を教育委員会に提出しなければならない。ただし、個人でプラネタリウムを観覧しようとするときは、この限りでない。

2 前項の使用承認申請書は、使用期日30日以前のもの又は使用が引続き7日を超えるときは、これを受理しない。ただし、教育委員会が特別の事由があると認めるときは、この限りでない。

(使用承認書の交付等)

第5条 教育委員会は、前条第1項本文の規定による申請を承認したときは、使用承認書(様式第2号)を申請者に交付する。

2 使用の承認を受けた者(以下「使用者」という。)がセンターを使用しようとするときは、第7条の規定による場合を除き使用承認書を市係員に提示してその指示を受けなければならない。

(プラネタリウムの観覧券の交付)

第6条 条例第3条第6号の規定により、プラネタリウムを観覧しようとする者は、使用料を納付して、観覧券(様式第3号)の交付を受けなければならない。

(プラネタリウムの観覧)

第7条 前条の規定により、観覧券の交付を受けた使用者が、プラネタリウムを観覧しようとするときは、観覧券を市係員に提出し、その指示を受けなければならない。

(優待券等の発行)

第8条 教育委員会が特に必要があると認めるときは、優待券又は招待券を発行することができる。

(追加〔平成16年教委規則11号〕)

(使用料の減免)

第9条 条例第6条ただし書の規定により使用料を減免することができる場合は、次のとおりとする。

(1) 免除

ア 身体障害者手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳の所持者及びこれらの者の引率者がプラネタリウムを観覧するとき。

イ 豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市、北設楽郡設楽町、同郡東栄町及び同郡豊根村(以下「東三河地域」という。)の小学校、中学校及びこれらに準ずる学校の教育活動の一環として児童又は生徒及びこれらの者の引率者がプラネタリウムを観覧するとき。

ウ 東三河広域連合の交付するほの国こどもパスポートの所持者がプラネタリウムを観覧するとき。

エ 東三河地域に居住し、又は通園している学齢に達していない者のうち、保護者1人につき2人目以降の者がプラネタリウムを観覧するとき。

(2) 免除又は減額

ア 観覧しようとする日の属する年の12月31日までに70歳以上となる者(市内に住所を有する者に限る。)がプラネタリウムを観覧するとき。

イ 市長が特別の事情があると認めるとき。

2 前項第1号イ及び第2号イの規定により使用料の免除又は減額を受けようとする者は、使用料減免申請書(様式第4号)を市長に提出しなければならない。

3 第1項第1号(イを除く。)及び第2号アの規定により使用料の免除又は減額を受けようとする者は、その事由に該当することを係員に示さなければならない。

(全部改正〔平成14年教委規則5号〕、一部改正〔平成16年教委規則6号・11号・25年4号・27年10号・30年7号〕)

(使用の取消し手続き)

第10条 使用者は、使用の取消しを受けようとするときは、使用取消願(様式第5号)に使用承認書を添えて教育委員会に提出しなければならない。

(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)

(秩序の保持等)

第11条 使用者は、市係員がセンター内外の秩序を保つため必要があると認めるときは、整理人を置かなければならない。

2 使用者は、市係員の入場を拒むことができない。

(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)

(使用後の点検)

第12条 使用者は、条例第12条の規定により原状に回復したときは、市係員の点検を受けなければならない。

(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)

(遵守事項)

第13条 センターにおいては、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 施設、設備及び機材、教材を損傷し、又は汚損すること。
- (2) 建物又は敷地内において喫煙すること。
- (3) 所定の場所以外において火気を使用すること。
- (4) 許可なく飲食物その他の物品を販売し、又は陳列すること。
- (5) 植物を傷つけ、伐採し、又は採取すること。
- (6) その他教育委員会が管理上必要と認めた事項

(一部改正〔平成16年教委規則11号・22年8号〕)

(委任)

第14条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

(一部改正〔平成16年教委規則11号〕)

附 則

この規則は、昭和49年10月1日から施行する。

附 則(昭和57年3月31日教委規則第6号)

この規則は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則(平成2年3月31日教委規則第5号)

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則(平成10年2月12日教委規則第1号)

1 この規則は、平成10年4月1日から施行する。

2 この規則の施行の際、現に改正前の各規則の規定に基づいて作成されている様式は、改正後の各規則の規定にかかわらず、当分の間これを使用することができる。

3 この規則の施行の際、現にこの規則の施行の日以後の各施設の使用について承認されている日が改正後の各規則に規定する休館日に当たるときは、改正後の各規則の規定にかかわらず、当該日は当該施設の休館日としない。

附 則(平成11年3月31日教委規則第4号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成13年3月30日教委規則第7号)

この規則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則(平成14年8月30日教委規則第5号)

この規則は、平成14年9月1日から施行する。

附 則(平成16年3月31日教委規則第6号)

この規則は、平成16年4月1日から施行する。

附 則(平成16年7月23日教委規則第11号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成19年3月30日教委規則第3号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成22年11月25日教委規則第8号)抄

(施行期日)

1 この規則は、平成23年1月1日から施行する。

附 則(平成23年11月1日教委規則第7号)

この規則は、平成23年11月5日から施行する。  
附 則(平成25年3月28日教委規則第4号)  
この規則は、平成25年4月1日から施行する。  
附 則(平成27年3月27日教委規則第10号)  
この規則は、平成27年4月1日から施行する。  
附 則(平成30年3月29日教委規則第7号)  
この規則は、平成30年6月1日から施行する。  
附 則(平成31年3月28日教委規則第3号)  
この規則は、平成31年4月1日から施行する。

様式第1号(第4条関係)  
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)  
省略

様式第2号(第5条関係)  
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)  
省略

様式第3号(その1)(第6条関係)  
(全部改正〔平成23年教委規則7号〕)  
省略

様式第3号(その2)(第6条関係)  
省略

様式第4号(第9条関係)  
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)  
省略

様式第5号(第10条関係)  
(全部改正〔平成31年教委規則3号〕)  
省略

## 豊橋市地下資源館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項の規定に基づき、豊橋市地下資源館（以下「地下資源館」という。）の設置等に関し、必要な事項を定めるものとする。この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第1項の規定に基づき、豊橋市地下資源館（以下「地下資源館」という。）の設置等に関し、必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 地下資源、エネルギー等に関する資料（以下「博物館資料」という。）を収集し、保管し、又は展示して一般公衆の利用に供し、併せて博物館資料に関する調査研究を行い、市民の文化の向上に資するため、地下資源館を次の場所に置く。

豊橋市大岩町字火打坂19番地の16

(事業)

第3条 地下資源館は、その目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 博物館資料の収集、保管及び展示に関すること。
- (2) 博物館資料に係る電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られた記録をいう。）を作成し、公開すること。
- (3) 博物館資料に関する調査研究を行うこと。
- (4) 博物館資料に関する案内書、解説書、調査研究の報告書等を作成し、頒布すること。
- (5) 博物館資料に関する講演会、研究会、講習会等を開催すること。
- (6) 学芸員その他の地下資源館の事業に従事する人材の養成及び研修を行うこと。
- (7) その他教育委員会が必要と認める事業を行うこと。

(観覧等)

第4条 地下資源館の観覧は、無料とする。ただし、特別な企画に基づき博物館資料を展示する場合は、別表に定める額の範囲内において市長が定める使用料を納付しなければならない。

2 市長は、特別の事由があると認めるときは、使用料を減免することができる。

(使用料の還付)

第5条 納付された使用料は、還付しない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。

(入館の制限)

第6条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する場合には、入館を禁じ、又は退館を命ずることができる。

- (1) 入館者に迷惑をかけ、又は地下資源館の施設、設備、博物館資料等を損傷するおそれがあると認めるとき。
- (2) 管理上支障があると認めるとき。

(損害賠償)

第7条 入館者は、地下資源館の施設、設備、博物館資料等を損傷し、又は滅失したときは、市長の指示に従い、これを原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の事由があると認めるときは、その全部又は一部を免除することができる。

(委任)

第8条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例の施行期日は、教育委員会規則で定める。

(公の施設で長期かつ独占的な利用及び廃止を議会の議決に付すべきものに関する条例の一部改正)

2 公の施設で長期かつ独占的な利用及び廃止を議会の議決に付すべきものに関する条例（昭和39年豊橋市条例第18号）の一部を次のように改正する。

第3条に次の1号を加える。

(10) 地下資源館

(豊橋市都市公園条例の一部改正)

3 豊橋市都市公園条例（昭和32年豊橋市条例第7号）の一部を次のように改正する。

第7条の2中「、視聴覚教育センター」の次に「、地下資源館」を加える。

別表第1岩屋緑地の項中「視聴覚教育センター」の次に「、地下資源館」を加える。

附 則（昭和57年3月31日条例第14号）

この条例は、昭和57年4月1日から施行する。

附 則（平成4年3月31日条例第14号）

この条例は、平成4年4月1日から施行する。

附 則（平成26年12月11日条例第49号）

この条例は、平成27年4月1日から施行する。（後略）

附 則（令和5年3月29日条例第10号）

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）

区分	1人1回につき	
	個人	団体（20人以上）
児童・生徒	400円	300円
一般	1,000円	800円

備考

1 児童・生徒とは、小学校、中学校、高等学校及びこれらに準ずる学校に在学する児童又は生徒をいう。

2 一般とは、児童・生徒以外の者をいう。ただし、学齢に達しない者を除く。



## 豊橋市地下資源館条例施行規則

(趣旨)

第1条 この規則は、豊橋市地下資源館条例（昭和55年豊橋市条例第41号。以下「条例」という。）第8条の規定に基づき、豊橋市地下資源館（以下「地下資源館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 地下資源館の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、開館時間を変更することができる。

(休館日)

第3条 地下資源館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育委員会が必要があると認めるときは、これを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日。ただし、その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日

(2) 1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで

(観覧券の交付)

第4条 条例第4条第1項の規定により、特別な企画に基づく展示会（以下「特別展」という。）を観覧しようとする者は、使用料の納付と引き換えに教育委員会がその都度定める様式による観覧券の交付を受けなければならない。

(優待券等の発行)

第5条 教育委員会が特に必要があると認めるときは、特別展の優待券又は招待券を発行することができる。

(使用料の減免)

第6条 条例第4条第2項の規定により、使用料を減免することができる場合は、次のとおりとする。

(1) 教育課程に基づく学習活動として児童、生徒及びこれらの引率者が観覧するとき。

(2) その他市長が特別の事由があると認めるとき。

2 前項の規定により使用料の減免を受けようとする者は、使用料減免申請書（様式第1号）を市長に提出しなければならない。

(使用料の還付)

第7条 条例第5条ただし書の規定により既納の使用料の全部又は一部を還付することができる場合は、次のとおりとする。

(1) 観覧しようとする者の責めに帰することのできない事由で観覧することができなくなったとき。

(2) その他市長が特別の事由があると認めるとき。

(博物館資料の館外貸出)

第8条 博物館資料は、教育委員会が適当と認められたものに館外貸出しを行うことができる。

2 前項の館外貸し出しを受けようとするものは、資料館外貸出申請書（様式第2号）を教育委員会に提出しなければならない。

3 教育委員会は、前項の規定による申請を承認したときは、館外貸出承認書（様式第2の2号）を申請者に交付する。

4 前項の承認には、管理上必要な条件を附することができる。

(博物館資料の寄託)

第9条 地下資源館は、博物館資料の寄託を受けることができる。

博物館資料を寄託しようとする者（以下「寄託者」という。）は、資料寄託申請書（様式第3号）を教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請を承認したときは、寄託者に資料受託書（様式第4号）を交付するものとする。

(委任)

第10条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和55年11月1日から施行する。

附 則（平成2年3月31日教委規則第6号）

この規則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則（平成10年2月12日教委規則第1号）

1 この規則は、平成10年4月1日から施行する。

2 この規則の施行の際、現に改正前の各規則の規定に基づいて作成されている様式は、改正後の各規則の規定にかかわらず、当分の間これを使用することができる。

3 この規則の施行の際、現にこの規則の施行の日以後の各施設の使用について承認されている日が改正後の各規則に規定する休館日に当たるときは、改正後の各規則の規定にかかわらず、当該日は当該施設の休館日としない。

附 則（平成19年3月30日教委規則第3号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和2年12月23日教委規則第4号）

（施行期日）

1 この規則は、令和3年1月1日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の際現に提出されている改正前の各規則の規定に基づいて提出されている様式（次項において「旧様式」という。）は、改正後の各規則の規定による様式とみなす。

3 この規則の施行の際現にある旧様式については、当分の間、所要事項を調整して使用することができる。

附 則（令和5年3月29日教委規則第6号）

この規則は、令和5年4月1日から施行する。

様式第1号（第6条関係）

省略

様式第2号（第8条関係）

省略

様式第2-2号（第8条関係）

省略

様式第3号（第9条関係）

省略

様式第4号（第9条関係）

省略





# とよはしプラネタリウム

豊橋市視聴覚教育センター・地下資源館

豊橋市視聴覚教育センター・豊橋市地下資源館

年報 令和4年度

令和5年（2023）9月発行

編集発行

豊橋市役所教育部科学教育センター

〒441-3147

愛知県豊橋市大岩町字火打坂19-16

TEL (0532) 41-3330 FAX (0532) 65-2716



SDGs 未来都市

豊橋市

